

世情里心讓渡若くハ義勢ノ無効ト云ハ

ノニシテ裁判所ニ訴權ヲ行フノ必要アリハ只

讓渡ニシテ物ノ占有ヲ回復シ又ハ供與若クハ

糸衝ニシテ價額ノ返還セシムルカ為メニ過キ

ニ故ニ其訴權ハ通常ノ物上若クハ財産權ト

同ニシテ通常ノ時効ニ係ル一キニテ

又解除条件ノ默示ナリハ就中双務契約ニ於

テ當事者ノ一方其義務ヲ履行セザル場合ノ為

大ニ移スルモノナリハ必ズ其不履行アリ

アルヤ否ヤト審按檢審スルヨリ要シ且裁判所

ニテ檢勢者ト思慮上ノ期限ノ許與スルヨリ得セ

ル

備
レ
又
間
レ
慶
元
之
レ
規
定
二
レ
律
文
下
レ
サ

自然
義
事
レ
諸
法
典
レ
於
レ
法
文
不

レ	レ	レ	レ	至	合	概	レ	レ	レ
レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ
第	第	レ	レ	レ	レ	同	レ	レ	レ
四	四	本	本	レ	レ	レ	レ	レ	レ
章	章	空	空	レ	レ	レ	レ	レ	レ
レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ
自	自	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ
然	然	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ
義	義	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ
事	事	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ
レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ
諸	諸	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ
法	法	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ
典	典	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ
レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ
於	於	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ
レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ
法	法	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ
文	文	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ
不	不	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ

自然義勢ノ事ニハ
諸カ國法典ニ於テハ
法文不

備ニシテ又問ニ憂モ
之ヲ規定スル律文
了テサ

ルニ因リ最モ異議
ヲ生シタル事墮
ノ一ナリト

大ニシテ本意中
以テ

今本章名義ノ理由
ヲ從明スルニ
先々左ノ諸点

ヲ明瞭ニスルニ
要ス

第一自然義勢ノ
性質如何

第二道理乃ハ
公義ニ照ラシ
自然義勢ヲ認
ムル

第三トシテ要シ
又ハ之ヲ認
ムルニ
要ス

何

第三自然義勢ノ
如何

如何

乃曰自然義勢ノ消滅ノ原因如何

牙一款 自然義勢ノ性質

自然義勢ニテ常ニ道徳上ノ義勢ニテ法律上

不責勢ナルヤ明カナリ只之、自然義勢ナル特

殊ノ名稱ノ所シタルニ其効力通常ノ義勢ニ比

シ較シ弱キヲ云ハルカ為ナリ且自然義勢ハ

自然法ノ羈絆ナリト云フニ當テ此ニテ人定法

ハ以テ之ヲ認メナリト云ハルニ現ニ本法中此事

規正シ之ニ効力ヲ附スルコト以テ見ルニ亦人定

法ノ之ヲ認ムル中明カナリ又所謂法定義勢即

テ人定法ノ羈絆ニテ明カナリ人定法ノ法定義勢即

法之之德心甲明力十人又所謂法定義勞即

今人受法之靈輝也此之入正法之靈之創設

心自然法之關係十久又心之背馳心之

昨之蓋之權利之更新之為一期同之定之概

本立法者之專斷之出之入之之及行為之

方亦少定之之時之虞下之從之委重之心得

心之因之姓之者之暫之婚之世之區之休之

民法中之毫毛之定法十其在自然之道理公義之

之補交之心上能心想定之入可力之

今本法之法定義勞乃之自然義勞之名稱之用之

心是心只或心義勞之人定法之以及之充分之

靈

律カソ
解し
立法
上定
ハレ
ソ得
一干
充尔
ノ制
裁

ソ
他ノ
義勢
ニ至
テ人
止制
裁不
完全
十

ル
外
十
二蓋
シ自
然義
勢ノ
制裁
ハ法

正義
勢ニ
比シ
ハ不
充尔
ニシ
テ強
ク所
權即
テ

義到
上ノ
所迄
概ソ
則テ
相保
トセ
テ其
應行
ハ一

二
極勢
者ノ
自由
ノ意
思ニ
依テ
ハレ
ルハ
心ニ
在リ

法
文
心
志
フ
心
如
ク
一
ニ依
勢者
人良
心ニ
在リ

政
州
ノ
論者
皆自
然義
勢ノ
單簡
ナル
定義
ヲ下
ル

レ
ト
破
心
自
然
義
勢
ハ
公
義
上
ノ
西
霸
律
ハ
レ

法
定
義
勢
ノ
定
義
ハ
レ
人
定
法
ノ
義
律
ハ
レ
社
会
ニ
在
ル

只學從中自然義勢上知二心
一廿幾生二心

時又ハ知後裁判所ノ判定ニ附セ
シクハ

ニ為リ當ニ法律上ノ霸詳ナルニ
必要ナルノ

大ニ之亦今義上ノ霸詳ナルニ
必要ナルノ

理ノ条件ヲ具備セテハ之ノ上
法律上成立ス

認大ナル所ノモノナリト云フ
一義ニ至テハ較

ハ自然義勢ノ定義ノ正鵠ヲ得
タルモノト云フ

一ニ故ニ自然義勢ノ其發生ノ時
又ハ裁判後

至リ何事ノ効力ヲ生セザルモノ
ナリト云フ以

後其道理ハ義ノ通從セハ之ノ
偶然債勢者ハ位

意ノ履行者ハ其任意ノ現諾ニ因
リ然ルモノ

在り

是し本章名条ノ基本トシテハ
學後ナリ勿論任

意ハ履行ノニ未ク自
然義務ノ成立不明ノ点ヲ

明カニシ其成立ヲ磨出スル
ノ方法ハ此ニ尚ホ

明示義務ハ黙示ノ注意ノ
認識ニ至ラズ之ヲ以

テ自然義務ノ成立ヲ明カ
ニスルノ方法ト為ス

又トハ得但多少ノ制限
ト条件ヲ要スルノ故

ニ至制限及ヒ条件自
然義務ニ基キ自

然義務ノ認識ノニ至
ルニ至ルハ其權ヲ

附シテ各人ノ制裁ヲ禁
フルニ至トテ得然レ
モ其制

裁元第ナニ至ルニ至
ルハ其最早自然義務

附... 元... 制... 裁... 禁... 止... 得... 然... 世... 制

裁... 元... 第... 十... 元... 至... 少... 元... 十... 元... 最... 早... 自... 然... 義... 勢... 之...

此... 之... 元... 元... 德... 德... 為... 大... 法... 定... 義... 勢... 之... 孝... 化... 之... 元... 元...

元... 元... 元... 元... 元... 元... 元... 元... 元... 元... 元... 元...

元... 元... 元... 元... 元... 元... 元... 元... 元... 元... 元... 元...

義... 勢... 成... 立... 之... 時... 上... 高... 之... 又... 一... 旦... 裁... 判... 所... 元... 於... 元... 無...

御... 下... 德... 之... 元... 元... 元... 元... 元... 元... 元... 元... 元... 元... 元...

者... 即... 元... 自... 然... 義... 勢... 之... 供... 養... 之... 禮... 行... 義... 之... 元... 明... 白... 元... 元...

德... 德... 之... 因... 元... 元... 元... 元... 元... 元... 元... 元... 元... 元... 元...

復... 元... 元... 元... 元... 元... 元... 元... 元... 元... 元... 元... 元...

自... 然... 義... 勢... 之... 原... 因... 如... 何... 之... 後... 明... 之... 元... 元... 元... 元... 元... 元...

自... 然... 義... 勢... 之... 原... 因... 如... 何... 之... 後... 明... 之... 元... 元... 元... 元... 元... 元...

心義聲ノ通常ノ原因ニ由ル
レテ其ノ結果トシテ自然

義聲ノ原因ナルハ其ノ
レテ其ノ結果トシテ自然

筋便ナリトシテ信
之今義聲ノ通常ノ原因ナル

凡ハ其ノ旨意不為ノ利得
不正ノ損害ナルニ或レ場

旨ニ於テ直捷ニ人ノ心ヲ
義聲ノ負担ナルニ或レ場

所ニ法律ノ規定ナリトシ
テ其ノ結果トシテ自然

定メ義聲發生ノ力ヲ能
ハサリテ場合ニ於テ

其ノ後任意上ノ履行ノ旨意
又ハ徳性ノ旨意ナル

也ニ於テ其ノ得
力又其ノ利所ニ於テ其ノ旨意

心義聲ノ自然ノ義聲トシ
テ其ノ結果トシテ自然

要ノ方カソ要ス

然ルニ右四箇ノ条件中其一具ハチナシトキハ

義勢初大日ノ無効ナルモノナリ今ヤ其無効ナ

ル義勢モ尚ホ任意上ノ履行アリタルニ因リ自

然義勢ノ性質ソ有シタルモノト着做スヲ得

十ヤ高ヤ少考究セ

但ル在ニ依テハ何レノ場合ニ於テルモ強決

向ニシテトナフ可カラズ但茲ニ從明スル所ハ

二三ノ標準ナル原則ニシテ茲ニ依テ是ル問題

ノシテ高キ以下ニ臨及スル諸般ノ問題

新定ニルノ諸般ノ問題

ノ
シ
ナ
ク
ス
高
出
以
下
ニ
指
及
ス
ル
諸
般
ノ
問
題
ヲ

断
定
ス
ル
ノ
指
針
ト
モ
ナ
ル
一
半
モ
ノ
ナ
リ

義
議
ノ
毫
毛
存
セ
ザ
ル
ニ
ト
明
瞭
ナ
ル
ト
キ
ハ
決
シ

ヲ
契
約
成
立
ス
ル
ニ
ト
能
ハ
ズ
ニ
因
リ
何
等
ノ
義

務
也
榮
生
セ
ザ
ル
ニ
モ
ニ
シ
テ
縱
令
任
意
ノ
履
行
ア

ル
也
自
然
義
務
ニ
テ
モ
出
之
ヲ
榮
生
セ
シ
ム
ル
ニ
ト

能
ハ
ズ
其
義
務
ノ
年
滿
ト
シ
テ
供
養
シ
ム
ル
所
ノ
物

ハ
自
然
ノ
不
当
年
滿
ノ
場
合
ト
於
テ
ハ
力
如
ク
之
ヲ

取
戻
ス
ト
シ
テ
得
ザ
ル
可
ク
テ
又
縱
令
其
義
務
ヲ

負
担
ス
ル
者
特
ニ
其
年
滿
ニ
テ
ハ
物
ヲ
取
戻
ス
ル
權

利
ヲ
抽
取
ス
ル
ハ
明
ニ
是
モ
猶
ホ
其
抽
取
ス
ル
ハ
任
意
ノ
權

贈英ト看做サハハク且亦濟者贈英ト為スノ能

力ト有スル以上ハ贈英者ト看做サハハキモ其

能力無キトハ特ニ取戻ノ權利ト抽葉スルモ

抽葉^常其抽葉ト抽ハラズ取戻ヲ行フヲ得ハシ例

ハハ癩癩白癩者若クハ童幼知覺精神ト回復シ

又ハ成年ト達シタル後徒ラニ名譽ト重シクニ

力為スル其官意ト履行シタル時ノ如キ注意ノ

履行アルト抽ハラス其履行ト取戻シ亦論トシ

ト供英トスル物ト取戻トトト得然レ凡台囊

ノ性質其原因目的若クハ錯誤者ノ資格ニ關ス

ハ錯誤ニ因リ氣議ノ存セサルトキハ存スルニ非

性質其原因目的若ハハ錯誤者ノ資格ニ關ス

ハ錯誤ニ因リ承諾ノ存セサルトキハ存セズ

ハ所ト承諾シ異ハハハハハハハハハハハハハハハハ

ハ概以テ依ルハ是等ノ場合ニ於テ與テ承諾ノ

存セサルニ拘ハラズ任意ニテ台意ヲ履行シ

ル者ハ自ラ錯誤ノ責ヲ歸シ是レ曰リ生ズル損

害ヲ負擔セシトハ意思マツルリト推定ス

ハハ又負擔物ノ確定セサルニ因リ契約ノ無効

ハハハハハハハハハハハハハハハハハハハハハハ

ハハハハハハハハハハハハハハハハハハハハハハ

ハハハハハハハハハハハハハハハハハハハハハハ

ハハハハハハハハハハハハハハハハハハハハハハ

契約
少
者
上
任意
ノ
應
行
ツ
者
以
ツ
且

ト	虚	於	又	皆	ノ	處	之	福	ス
セ	意	テ	台	配	應	分	ニ	決	ル
サ	十	ハ	意	工	行	ニ	及	リ	ノ
ル	八	ハ	ノ	ル	マ	得	シ	下	意
カ	場	大	原	カ	シ	一	台	ス	思
故	台	ニ	田	故	モ	ヤ	意	云	マ
ニ	ニ	徧	虚	レ	之	ヲ	ノ	レ	リ
錯	於	決	意	決	少	十	目	ツ	上
誤	テ	シ	十	シ	有	八	的	要	看
ノ	ハ	異	ル	シ	却	モ	不	工	做
為	錯	ニ	ト	ク	ト	ノ	当	工	一
十	誤	ル	不	其	ス	十	十	一	キ
虚	レ	所	法	取	ル	ル	ル	カ	カ
意	出	ツ	十	テ	ハ	レ	又	カ	故
ノ	ル	リ	ル	テ	公	キ	ハ	レ	ニ
原	ル	即	ト	テ	ケ	ル	者	者	不
因	二	チ	ノ	テ	ノ	繼	者	者	同
ニ	十	有	場	可	缺	意	ノ	ノ	一
基	十	因	台	力	席	任	ノ	ノ	ノ
中	心	ノ	レ	又	レ	意	ノ	ノ	ノ

トセサハカ故ニ錯謬ノ為ニ虚妄ノ原因ニ基キ

契約ヲ為シクル者ハ任意ノ場所ヲ為シ以テ

損害ヲ負担スルヲ得一ニ然レバ原因ノ不法ナ

ル場合ニ於テハ之カ為ニ年節ニ至ル所ノ物ノ

取戻シ必ズ認めルニコレヲ要ス但年節ニ至

物ノ抛棄マラフテ原因ノ不法ナルニキル故ニ

此サハナリ然レバ是レ自然義務ノ理備ノ室セ

サハ所ナリ勿三七条第一項ニ參觀スルハ

し

合意ノ成立ニ方針ヲ要スル場合ニ於テハ之ヲ

字セサリシカ為ニ其合意不成立ナル場合ニ於

テハ

ハ即リ自然義智リ負担シタルモニシテ其前

顯	ハ	也	不	候	又	ト	之	尚	テ
要	必	之	勤	獲	猶	欲	何	ホ	ハ
者	ス	次	産	ソ	ホ	シ	レ	ホ	縦
ノ	且	テ	ノ	受	ホ	人	ハ	ホ	言
相	贈	其	歸	ク	取	者	然	自	物
鏡	與	既	者	ル	給	者	義	然	者
人	物	之	其	ハ	フ	者	務	義	任
任	ツ	贈	贈	能	時	ハ	マ	務	意
意	取	與	與	ハ	ニ	旨	リ	マ	コ
ニ	戻	シ	ハ	サ	於	意	リ	リ	ク
テ	ス	ル	必	ル	テ	ツ	リ	ト	其
贈	ト	物	要	ハ	ル	獨	ト	思	旨
與	ソ	ソ	十	ケ	ト	行	ハ	ル	意
ノ	得	交	ル	レ	同	ニ	以	ル	ソ
獨	ハ	出	方	ハ	シ	ル	テ	ル	獨
行	シ	シ	式	十	ク	時	保	ル	行
ニ	然	ル	リ	リ	實	ハ	護	ト	ス
タ	レ	ル	獨	能	際	マ	セ	能	ル
ル	化	時	行	言	其	ル	レ	ト	也

一	ノ	後	無	コ	ノ	以上	ラ	主	ハ
シ	ム	ノ	初	得	場	台	其	意	即
	ル	瑕	ナ	ハ	台	ハ	義	思	リ
	ト	疵	ル	ハ	於	シ	カ	明	自
	ト	レ	二	ハ	ク	シ	ソ	カ	然
	ト	因	派	ト	ハ	全	負	十	義
	此	リ	之	ソ	ハ	シ	担	ル	勢
	点	二	レ	端	自	初	二	二	リ
	二	二	レ	明	然	ナ	ル	二	負
	空	銷	当	レ	義	日	コ	因	担
	二	除	事	ハ	勢	ノ	ト	リ	レ
	ル	ス	者	ハ	ソ	無	是	ハ	ク
	端	ル	ノ	然	レ	知	レ	ハ	ル
	儀	コ	無	ル	ク	ハ	十	從	モ
	一	ト	能	ハ	殺	ル	リ	ハ	シ
	層	ソ	力	合	生	凡		ハ	レ
	單	得	若	意	七	高		ハ	シ
	簡	ハ	ハ	ノ	レ	古		カ	ハ
	十	キ	ハ	全	ハ	好		ナ	自
	八	モ	義	シ	ル	多			前

賢
 契
 者
 ハ
 机
 結
 ハ
 仕
 竟
 ニ
 三
 賢
 契
 ソ
 屬
 行
 レ
 ハ
 凡
 ハ
 凡

此点ニ付テハ先ツ一ノ区別ヲ為ス
ユトリ要ス

即チ結納者共所為ノ銷除ヲ請
托シ結納之ヲ銷

除セシムル以前ニ在テ之ヲ觀
察スルニキハ

結納者ハ自然義務ノ負擔スル
モノニ非ズ法定

義務ノ負擔スルモノヨリ固ヨリ
其義務ハ銷除

スルニトシ得ヘキモノナリト
モモキ裁到上

又ハ婚儀上之ヲ取消シハ
以上ノ法定義務ノ

名称ト性質ト少キ有ニモ
但法定義務ノ

一旦銷除セシムル後ニ至リ
始テ自然義務ノ存

立ツ認ルルヲ得ヘク其義務ハ
故意ノ履行ニ依

リ然レ且銷除セシムル義務
備フ

ノ	ク	リ	ノ	者	ル	義	ル	自	リ
國	ル	然	秩	而	ル	義	ル	然	覺
係	无	レ	序	レ	中	ソ	義	義	見
ト	ノ	氏	ニ	五	ハ	為	ノ	務	ス
至	ト	好	基	シ	縱	レ	ア	ト	ハ
テ	方	理	ノ	心	合	ル	万	為	レ
ハ	フ	由	ノ	受	自	者	一	リ	足
下	可	二	理	存	然	ノ	蓋	テ	レ
二	カ	基	ニ	儀	法	義	レ	存	ハ
至	ラ	キ	背	セ	ノ	務	無	在	一
リ	二	非	反	レ	義	ソ	能	ス	且
一	羈	難	ル	ル	解	解	力	ル	錫
般	絆	ソ	カ	ハ	タ	除	者	ニ	除
ハ	カ	為	如	解	リ	レ	若	在	レ
之	ノ	又	ク	力	ト	レ	ク	テ	ル
ソ	自	レ	ナ	ノ	毛	レ	ハ	ハ	義
待	然	其	ナ	公	猶	到	非	非	務
院	義	当	レ	公	也	決	難	ソ	尚
ス	務	ソ	ハ	ク	事	ア	容	容	士
ハ	ト	得	ナ	ク					

立フ徳ハルソ得ハク其義務ハ水意ノ履行ニ依

フ
錯
誤
若
リ
ハ
強
暴
等
ノ
事
實
ア
リ
タ
ル
コ
ト
ヲ
審

台	ノ	錯	元	ト	者	リ	己	以	己
意	為	誤	ノ	推	ハ	其	ノ	ノ	ノ
ノ	上	若	ハ	定	自	其	其	己	萬
凡	ハ	ノ	ハ	之	正	年	年	年	々
満	言	ハ	又	ハ	ノ	齡	年	年	々
之	ハ	強	法	二	利	ノ	不	明	其
二	祗	暴	律	因	益	満	足	也	自
二	リ	ノ	ハ	ノ	ハ	之	若	レ	然
ト	ハ	現	以	之	保	コ	ク	柳	義
少	ハ	在	テ	レ	護	ト	ハ	氏	勢
得	ハ	ヤ	成	銷	ス	少	精	法	衆
セ	二	リ	年	除	ル	得	神	律	生
レ	因	又	者	ノ	ノ	セ	喪	ハ	ノ
ハ	ハ	ハ	ハ	權	能	レ	失	以	妨
ハ	裁	ハ	レ	利	力	ハ	ハ	ハ	害
ハ	到	ハ	テ	ハ	不	ハ	一	無	タ
ハ	所	ハ	ハ	ハ	充	ハ	事	能	ラ
ハ	在	ハ	ハ	ハ	分	ハ	ハ	力	ナ
ハ	於	ハ	レ	ハ	ナ	無	レ	者	ル
ハ	テ	ハ	レ	ハ	リ	能	レ	ハ	ハ
ハ	ハ	誤	レ	ハ	ハ	力	因	ハ	所
ハ	ハ	欺	レ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	所

又	ハ	除	氏	者	理	然	務	漢	シ
祚	コ	フ	ノ	之	由	レ	免	諾	錯
權	ト	情	ニ	ヲ	夕	ト	除	長	誤
ノ	ヲ	求	ア	抛	ハ	モ	ノ	シ	若
時	得	セ	ラ	棄	推	是	理	ル	リ
効	加	ヤ	ス	ス	定	ボ	由	ハ	ハ
ノ	之	ハ	蓋	ハ	ハ	ノ	ト	時	強
期	其	時	シ	シ	之	場	為	ハ	暴
間	抛	在	其	得	ヲ	合	ス	法	苛
ヲ	棄	テ	事	ヤ	申	ニ	ヘ	律	ノ
経	ハ	既	者	ハ	立	テ	シ	上	事
過	明	ニ	ハ	カ	ワ	テ	ト	又	實
ス	示	其	裁	如	ル	銷	諾	公	アリ
ル	シ	銷	判	カ	ノ	除	メ	義	リ
ツ	ル	除	所	完	利	シ	タ	上	タ
以	コ	シ	ニ	然	益	テ	ハ	之	ル
テ	ト	テ	テ	絶	ア	諾	カ	ツ	コ
高	ヲ	抛	テ	對	ル	許	故	以	ト
出	要	棄	テ	的	當	ス	ナ	テ	ヲ
抛	セ	ス	銷	ノ	事	ル	リ	義	審

台
意
シ
カ
流
之
之
ト
少
徑
セ
シ
ル
ハ
意
五
所
カ
折

棄アリトナスニ足リ又明ホ若クハ黙王ノ徳徳

ヲナシ之ヲ抛棄スルヲ得ルカ故ニ上第五百五

十四条以下ヲ参觀スヘシ其裁判所ニ法律上ノ

保護ヲ受ケニコトヲ申立ルハ後ニ至ルモ尚ホ

錯島任意ノ履行ヲナシ以テ銷除ノ利益ヲ抛棄

スルヲ得セシムルハモ決シテ道理ニ背馳スル所

ナシ

算ニ不當ノ利得

不當ノ利得ニ依リ自然義務ノ發生スル所以ニ

合意ニ依リ其發生スル場合ニ比シ事理一層明

瞭ナリ蓋シ不當ノ利得ニ依リ發生スル法律上ノ

今竟、
...
其發生ス
ハ
...
比シ
...
一層

瞞ナリ蓋シ不当ノ利得ニ依リ發生スル法字義

務ノ基本純然シル公義ニシテ入定法之ニ干渉

スルモ唯不当ノ利得即チ正當ノ原因ナリ受ケ

タル利得ハ之ヲ返還セザル可クナル原則ヲ

宣言スルカ爲メニ過キ本篇才三百六十一條

ヲ參觀スヘシ且利得ノ性質及其多寡ニ至テハ

法律ヲ以テ劃然一定スルコト能ハザルモノニ

シテ必スヤ裁判所ノ査定ニ委セザル可クハ是

ヲ以テ利得ニ受ケタル當事者自ラ進ニシテ任意

上返還スルハ法律ヲ以テ規定スルハ中所以ナルヤ

當然ナリ但相平方ニ於テ其返還ノ不足ナルト

キ更ニ殘餘ノ分ヲ裁判スルニ請求スルノ權利アリ

行フヲ得ヘシ然レトモ返還ノ請求ヲ棄却シ又

ハ之ヲ恣定スルモ其數額ヲ指定シタル判決アリ

ルトキハ二箇ノ論定スヘキ問題アリ第一不當

ノ利得ヲ得ルモノニ非ザルノ判決ヲ受ケ又

ハ不當ニ利得シタルモノ其數額若干ナリト人判

定ツ受ケタルモノハ自然主義アリト稱シ

判決ヲ以テ定メタル所ヨリ餘分ヲ返還スルノ

責アリト自認スルヲ得ヘキカ算ニ勝依シタル

者ハ裁判所ニ於テ自己ニ附與シタル所ノ物ヲ

カ	関	力	ハ	ア	右	是	ノ	抛	者
ラ	ス	ノ	上	ル	二	十	義	棄	ハ
サ	ル	公	二	ハ	箇	リ	務	シ	裁
ル	所	益	論	決	ノ		アリ	又	判
ノ	ハ	ニ	流	シ	場		ト	ハ	所
一	裁	関	シ	テ	合		自	其	ニ
點	判	ス	夕	疑	ニ		祐	領	於
ニ	所	ル	ハ	シ	於		ス	受	テ
ア	ニ	所	場	容	テ		ル	シ	自
ル	於	少	有	レ	自		シ	ハ	己
モ	テ	ク	ニ	サ	然		得	物	ニ
任	再	ニ	於	ハ	義		ヘ	シ	附
竟	七	テ	ケ	ナ	務		キ	更	與
ノ	其	唯	ル	リ	ノ		カ	ラ	シ
履	點	僅	日	此	存		ノ	ニ	夕
行	シ	カ	リ	場	立		二	返	ハ
マ	論	ニ	一	合	ス		點	還	所
リ	争	公	層	ニ	ル		即	ス	ノ
ク	ス	益	既	於	コ		4	ル	物
ル	ベ	ノ	判	テ	ト			シ	シ

眞アリト自祐スルハシ
 得ヘキカ第ニ勝行シクハ
 者ハ裁判所ニ於テ自己ニ
 附與シタル所ノ物シ

トキハ敢テ裁断
所ノ干渉
アラサルカ
故ニ毫毛

公益ト衝突スル
所ナレバ
倫セニ
贈英ヲナスニ

尚ホ一步ヲ進メテ
之ヲ倫セニ
贈英ヲナスニ

当リ之ニ関スル
民法ノ規定ニ
準シ且
方式ニ適

疑シクハモ
其後受贈者
贈英者ガ自己ニ
對スル

不慮ノ念慮ニ
出ラ又ハ
贈英者自身ノ
親屬ニ對

スル憎惡ニ
因リ贈英ヲ
為シタルコトヲ
発見シ

クハトキハ
受贈者宜シク
其領受シタル
物ヲ返

還シ又ハ既ニ
之ヲ讓渡シ
若クハ單ニ
利用シテ

ルトキハ其代價ヲ
返還スヘシ
此場合ニ於テハ

受贈者ハ更ラニ贈英ヲ爲シタルニ非ラズ唯自

テ	ノ	巨額	是者	部若	利足	又債	ラス	然義務	受贈者
過	眞補	ノ	ト	ク	若ク	権者		ツ	ハ
ノ	利	利益	為	ハ	ハ	法律		履行	更
利	足	ヲ	ハ	ハ	ハ	上		シ	ラ
ヲ	ク	得	ハ	ハ	ハ	ノ		ル	ニ
収	ハ	サ	ハ	ハ	ハ	利息		ハ	贈與
得	辨	リ	ハ	ハ	ハ	ヲ		ハ	シ
ス	濟	レ	ハ	ハ	ハ	受		ハ	為
ハ	遲	コ	ハ	ハ	ハ	取		ハ	レ
ハ	也	ト	ハ	ハ	ハ	リ		ハ	ル
自	ノ	ヲ	ハ	ハ	ハ	シ		ハ	ニ
己	賠償	知	ハ	ハ	ハ	過		謂	非
ノ	ノ	リ	ハ	ハ	ハ	シ		ハ	ラ
良	名	ナ	ハ	ハ	ハ	ハ		ハ	ズ
心	義	カ	ハ	ハ	ハ	ハ		ハ	唯
ニ	ヲ	ラ	ハ	ハ	ハ	ハ		ハ	自
反	以	貸	ハ	ハ	ハ	ハ		ハ	
ス		借	ハ	ハ	ハ	ハ		ハ	

ハトキハ其ハ何價ヲ返還スヘシ此項合ニ...

債ノ
 賠償ノ
 時期
 利決
 夕
 為
 又
 以前
 在
 夕
 モ
 尚
 出

理由ニ至テモ 爾同一ナリ 蓋シ義利 所ニ於テ損	ノ場合ニ於ケルト同一ノ論決ヲ下ス ハク且其	不正ノ損害アル場合ニ於ケルモ 又不当ノ利得	算三不正ノ損害	アルモト云フ一シ	ノ原因アラサルモ ハ又之ヲ返還スルノ原因	ノ利息ニ在リ蓋シ領受シ 夕ハ償額ヲ保存スル	スルモニシテ其自然義務ノ原因ハ 即チ不当	テハ債権者ハ不當ノ利得ヲ得 夕ルモト自認	ルニ因リ之ヲ返還スルニ外ナラズ 此場合ニ於
----------------------------------	--------------------------	--------------------------	---------	----------	-------------------------	--------------------------	-------------------------	-------------------------	--------------------------

理由ニ至テモ
同ナリ蓋シ
對利所ニ於テ損

寔ノ懸償ノ時期利決ヲ為ス以前ニ在テモ尚出

損寔ヲ加ヘタハ者ハ自ラ懸償義務アリト自在

スルコトヲ得但其懸償ノ不足ナルトキハ更テ

ニ裁判所之ヲ填補スル言渡ヲ受リベキナリ

又判決後損寔ヲ加ヘタル者却テ勝訴シ又ハ其

言渡ヲ受ケタル懸償額ノ些少ナル時モ加寔者

自ラ其負擔スル所裁判所ニ言渡シタル所日

リ一層重シト自認スルコトヲ得又損寔ノ懸償

ヲ得タル者其^{實事}モ之ヲ得ルノ權利ナク裁判

所誤テ自巳ヲ^損加^實之自巳ノ巧ニ訴訟ヲ

損寔ノ懸償ノ時期利決ヲ為ス以前ニ在テモ尚出

為シタルニ因リ勝訴シタルニ因リ其賠償ヲ受

ケサルコトヲ認ムルコトヲ得蓋シ自己ノ良心

ニ考メ自然義務ヲ負擔セサルコトヲ欲スル者

ツレテ之ヲ免カル、ヲ得セシメズ其執行スル

所ハ即チ其對^相手ニ對スル贈與ナリト云フハ決

シテ要審ナリト云フ可カラス

第四法律

法律ハ元來法定義務ノ原因ト看做サル、モノ

ニシテ自然義務ニ毫モ關係ナキカ如シ然トト

モル以上論スル所ノ法定義務ノ原因ニ關スル

ト同一ノ問題ヲ起スコトヲ得ルハ第一債務者

~

法律	又	此	ス	荒	権	シ	ハ	ト
近親	ノ	ニ	ル	リ	者	負	法律	同
扶助	ナ	箇	ヲ	ハ	モ	換	上	一
給養	リ	ノ	得	一	亦	ス	負	ノ
スル		問	一	分	法	ト	換	問
ノ		題	カ	フ	律	自	ス	題
義務		二	カ	返	上	話	ス	シ
ヲ		付	ノ	還	自	ス	ル	起
設		テ	問	ス	也	ル	ハ	ス
ク		ハ	題	ル	ニ	効	所	ユ
ル		積	是	ノ	附	力	以	ト
モ		極	ナ	自	換	ア	外	フ
		説	リ	然	ス	ル	ニ	得
		ヲ		義	ル	ハ	於	ル
		以		務	所	一	テ	尚
		テ		アリ	ノ	キ	出	出
		最		ト	物	カ	自	然
		モ		自	ノ	第	然	義
		理		魂	全	二	義	務
		カ			部	債		

モ
 不
 以
 上
 論
 ス
 ル
 所
 ノ
 法
 定
 義
 務
 ノ
 原
 因
 ニ
 関
 ス
 ル

ノナリ

茲ニ法律上給養スルノ義務ナキ者其親族中他

ノ救助ヲ要スル者ニ衣食ヲ給與シタル者アリ

ト假定セニ其人タル綴令前ニ給助ヲ受ケシ

ル者資カシ恢復ニ富豪ト為リタル時ト雖トモ

尚ト其膏テ給與シタル物ノ取戻シテ請求

スルコトヲ得サルヤ明ナリ論者中其取戻權ナ

キコトヲ説明スルニ贈與アリタリトノ理由ヲ

以テスルモノアリ其論決一ナリトモ其錯

果ニ至テハ自然義務ヲ履行シタルニ因リ取戻

ナシトスルハ大ニ異ナル所アリ第ニ贈與ハ自

果ニ至テハ自然義務ノ履行シヨルニ因リ果成

サ	テ	テ	然	ル	義	因	ル	然	ヤ
、	至	養	リ	ユ	務	ニ	コ	義	シ
ル	當	料	ト	ト	ノ	因	ト	務	ト
ノ	ナ	ヲ	維	能	免	リ	ヲ	ノ	ス
理	リ	給	ト	ハ	除	廢	要	履	ニ
由	ト	呼	モ	サ	ニ	罷	ス	行	ト
ソ	云	シ	右	ハ	至	ス	ル	ニ	大
按	フ	シ	ニ	ナ	テ	ル	モ	比	ニ
ス	ヘ	ル	想	リ	ハ	ヲ	ノ	シ	異
ハ	シ	ハ	像		同	得	ニ	一	十
ニ	而	贈	ス		一	ヘ	シ	層	ル
養	シ	與	ル		ノ	キ	テ	慶	テ
料	シ	ト	場		至	モ	且	分	リ
ヲ	之	看	合		因	ノ	贈	ス	第
供	シ	做	ニ		ヲ	ナ	與	ル	一
與	贈	サ	於		以	レ	ハ	ノ	贈
シ	與	ハ	テ		テ	ト	特	能	與
タ	ト	ル	任		廢	モ	別	力	ハ
ル	看	ヲ	意		罷	自	ノ	大	自
モ	做	以	ニ		ス	然	原	十	

能	ニ	ハ	ヲ	ス	食	救	シ	ム	ノ
ハ	養	遂	為	之	ノ	ヒ	テ	ル	ハ
ハ	料	極	シ	フ	又	之	利	ノ	固
カ	ヲ	メ	マ	救	足	ツ	益	念	ヨ
故	給	テ	モ	護	コ	シ	ツ	慮	リ
ニ	附	テ	ノ	シ	因	テ	得	フ	貧
此	ス	遠	ニ	タ	リ	痛	セ	有	困
理	ル	係	非	ル	死	苦	シ	シ	ナ
由	モ	ノ	ス	ニ	コ	シ	ム	タ	ル
ハ	ル	親	ト	過	瀕	免	ル	ル	親
前	之	族	云	キ	ス	カ	モ	モ	族
項	ヲ	若	フ	サ	ル	レ	ノ	ノ	ヲ
ノ	贈	ハ	ヲ	ハ	フ	シ	ニ	ニ	シ
場	與	ハ	得	ト	傍	メ	非	非	テ
合	ト	姻	一	因	觀	疾	ス	ス	利
シ	看	屬	中	リ	ス	病	唯	又	益
能	做	加	又	其	ル	ニ	其	實	ヲ
シ	ス	之	此	實	コ	懼	貧	際	得
能	ト	他	理	贈	忌	リ	苦	之	セ
能	ト	人	由	與	セ	衣	シ	ヲ	シ

ニ養料ヲ給附スルモ
之ヲ贈與ト看做ス
ト

能ハシムルハ故ニ此理由
前項ノ場合ニ於テ贈

與シ得メサルノ真ノ理由
トハモトニ非ス其真

ノ理由トハモトニ非ス其真

ケル者ノ近親ニ相續シ
而シテ其親族生存セ

ルナラハ養料ヲ供與ス
ルノ法定義務ヲ負擔

スルヲ以テ之ニ代リ其
義務ヲ盡シ即チ一ノ

自然義務ヲ履行シタル
モト自認スルヲ得ル

在リ

第ニ同ノ論次モ亦簡易
ニ之ヲ説明スルヲ得ル

モ

ノ

十

リ

蓋シ法律ノ規定ニ基キ養料ヲ受取り

レ
コ
ト
ア
ル
ヘ
シ
又
曩
キ
ニ
養
料
シ
其
一
夕
ル
者
ノ

テ	ル	ニ	リ	ケ	ヲ	ア	蓋	徳	夕
覆	ニ	之	リ	ケ	レ	ル	ニ	メ	ハ
メ	至	ツ	ハ	ハ	徳	ニ	養	之	親
之	リ	受	損	者	ム	至	料	ヲ	族
ヲ	夕	取	害	之	ハ	リ	ヲ	返	自
受	ル	リ	ヲ	ツ	コ	夕	受	還	ラ
取	時	リ	懸	返	ト	ハ	取	ス	之
リ	ハ	ハ	償	ス	ア	ハ	リ	ル	ヲ
而	之	モ	ス	ル	ル	ハ	夕	ヲ	返
シ	ツ	唯	ル	ハ	レ	自	ル	得	還
テ	返	後	モ	ハ	此	己	者		ス
其	還	日	ノ	即	場	ノ	其		ル
意	ス	之	リ	キ	合	過	養		ノ
思	ハ	ツ	又	過	ニ	失	料		自
ヲ	キ	返	養	失	テ	因	ヲ		然
顯	ノ	還	料	ニ	テ	リ	乞		義
表	意	ス	ヲ	依	テ	夕	フ		務
ヤ	ヲ	ル	請	リ	養	ハ	ノ		アリ
サ	以	ヲ	求	起	料	コ	必		ト
リ		得			ヲ	ト	要		

子
際
メ
之
ヲ
受
取
リ
而
シ
テ
其
意
思
ヲ
顯
表
セ
サ
ル

シ
コ
ト
ア
ル
一
シ
又
曩
キ
ニ
養
料
ヲ
與
一
夕
ハ
者
ノ

資
産
却
テ
傾
倒
シ
養
料
ヲ
受
ケ
タ
ル
者
富
裕
ト
ナ
リ

夕
ル
ニ
因
リ
嘗
テ
受
取
タ
ル
養
料
ヲ
返
還
ス
ル
コ
ト

ア
ル
一
シ
是
等
ノ
場
合
ニ
於
テ
養
料
ヲ
受
取
リ
タ
ル

又
一
之
ヲ
返
還
ス
ル
モ
自
然
義
務
ヲ
履
行
シ
タ
ル

外
十
ヲ
ス
蘇
養
ノ
由
出
ル
新
蘇
ヲ
與
ス
ル
義
務

前
既
ニ
述
ス
ル
如
ク
法
定
義
務
ノ
消
滅
ノ
由
因
ア

ル
モ
尚
ホ
自
然
義
務
ノ
残
存
ス
ル
場
合
ア
リ
今
義
務

ノ
消
滅
原
因
ア
ル
モ
尚
ホ
自
然
義
務
ノ
存
ス
ル
コ
ト

ア
ル
如
何
十
八
場
合
ニ
在
ル
カ
ヲ
概
論
セ
ル

第一 辨濟 法 定 義 務 之 消 滅 之 原 因 中 最 モ 普 通

單 簡 一 元 二 三 債 務 者 之 消 滅 之 對 之 要 求

又 八 少 得 一 十 所 有 之 就 之 義 務 之 免 力 之 消 滅

八 氏 一 十 然 八 二 公 義 之 照 之 自 之 顧 之 八 時 一

債 務 者 債 權 者 之 適 法 十 八 援 據 之 有 之 八 義 務 以

外 之 元 之 尚 其 負 携 之 八 所 之 八 一 之 認 之 八 之 得 之 八

二 十 一 人 一 之 四 其 債 權 者 之 支 之 援 據 之 基 之 之 清

求 之 八 之 得 一 中 所 之 部 分 以 外 之 就 之 之 債 務 者

辨 濟 後 之 至 尚 其 自 然 義 務 之 負 携 之 之 自 認 之 之

八 二 十 一 得 一 之 尚 其 自 然 義 務 之 負 携 之 之 自 認 之 之

第一 更改 二 因 八 消 滅 之 之 亦 同 一 之 理 論 之 通 用

ハ
エ
ト
ク
得

第ニ更改ニ因ハ消滅ニモ亦同一ノ理論ヲ通用

スハエトヲ得即チ債務有ハ更改ノ为メ却テ非

常ノ利益ヲ得真ニ旧債務ヲ辨済シ盡シタハ

トナシト認ケルヲ得

第三債務ノ免除ニ至テモ無償ナハトキハ債務

者自餘ノ消滅原因ニ因リ義務ヲ免カレタハ場

合ニ付キ既ニ述ヘタル如ク自ラ良心ニ反シ更

チニ辨済ヲ为スニトシ得ルハ明ニシテ又其免

除ノ有償ナリニ時ニ辨済并ニ更改ノ場合ニ付

キ前段ニ論明シタハト同一ノ推論ヲ為スコト

ヲ得

算四相殺
辨濟
簡便法
過
ス
テ
又
眞

辨濟
ト
同
シ
ク
其
後
ニ
至
リ
自
然
義
務
ノ
残
存
ス
ル

コトヲ妨クハモ
ニ
非
サ
ル
ヤ
明
カ
ナ
リ

算五混同ニ至テハ
右
述
フ
ル
所
ニ
反
シ
自
然
義
務

ヲ
シ
テ
残
存
セ
シ
メ
サ
ル
モ
ノ
ナ
リ
何
ト
ナ
シ
ハ
混

同
ヤ
ル
ヤ
一
人
ニ
テ
同
一
ノ
債
務
ニ
関
シ
債
権
者
ト

債
務
者
ト
シ
テ
個
ノ
資
格
ヲ
並
有
ス
ル
ニ
至
ル
カ
故

ナ
リ
実
ニ
人
自
己
ニ
對
シ
義
務
ヲ
負
担
ス
ル
ト
能

ハ
ナ
リ
人
自
法
ニ
依
ル
モ
自
然
法
ニ
依
ル
モ
同

ナ
リ

十
リ

第
六
頁
換
物
ノ
滅
失
即
チ
履
行
ノ
不
能
モ
再
自
然
義

務
ヲ
存
ス
ル
コ
ト
ア
ル
モ
ナ
リ
何
ト
ナ
レ
バ
債
務

者
法
律
差
リ
ハ
債
権
者
ノ
之
ヲ
待
ス
ル
ヨ
リ
却
テ
自

ラ
處
ス
ル
コ
ト
嚴
シ
ク
履
行
不
能
ニ
至
リ
タ
ル
ハ

自
己
ノ
過
失
ニ
出
テ
タ
ル
モ
ノ
ト
認
ム
ル
ヲ
得
ル
ハ

シ
ハ
ナ
リ

第
七
銷
除
抵
權
行
ハ
ル
モ
尚
ホ
自
然
義
務
ノ
殘
存

ス
ル
コ
ト
ア
ル
ハ
前
節
ニ
示
ス
既
ニ
注
明
シ
タ
ル
所

十
リ

十
リ
八
人
定
法
ニ
依
ル
モ
自
然
法
ニ
依
ル
モ
同

義務の当り初法定義務の非ス残存スル所自然

第八廢罷依權及七解除依權モ亦銷除訴權ニ於

テハ同一ノ理由ニ因リ同一ノ効力ヲ生ス

第九時効ハ法定義務ヲ直接ニ消滅スルノ原因

トスルモ非ルモ法律上義務免除ノ推定トスル

モノニシテ時効ノ成就後尚ホ自然義務ノ存ス

ルコトハ明カナリ

以上論定シタルハ數多ノ場合ニ於テハ自然義務

殘存スルヲ以テ既ニ消滅原因更ニ自然

義務ノ存スルヲ以テ既ニ消滅原因更ニ自然

義務ノ存スルヲ以テ既ニ消滅原因更ニ自然

義務ノ原因ハモロニ非ス
殘存スル以テ自然

義務ハ当初法定義務シテ發生セシメタル事

実ヲ以テ原因ト為スモノタルコト瞭然ナリ

以上自然義務ノ原因ヲ講究スルカ為メ述ベ

ル所ニ依テ見レハ法定義務ノ原因ハ又悉ク自

然義務ノ原因ナルカ如ク去レハ右ニ述フル所

ノ原因ハ法律家ノ通常掲出スル所ノ原因ニ比

スレハ其数一層多シ然レトモ尚ホ二個ノ原因

ニシテ一般ニ論者ノ自然義務ノ原因ナリトモ

モ

モ

論者又曰、裁判所ニ於テ時効ノ利益ヲ申立テ

ムル所ノモ
ニシテ
右ノ
列記ニ
減レタル
モ

アリ

論者曰ク裁判所ニ於テ勝訴シタル者例ハ債

務者ニ非ストノ判決ヲ受ケ又ハ債務者タルモ

若干ノ金錢ヲ負擔スルニ過キストノ判決ヲ受

ケタル者ハ判決ヲ以テ言渡サレタル數額以外

ニ辨済スルモ其辨済有效ニシテ自然義務ヲ辨

済シタルモト看做サハニ因リ決シテ不當

ノ辨済ヲ爲シタリト稱シ之ヲ取戻スコトヲ得

スト云ヘリ

力	妨	ト	其	今	右	自	債	遂	論
ナ	害	十	実	今	二	然	務	二	者
レ	シ	レ	之	其	個	義	ノ	義	又
ハ	ル	ハ	シ	理	ノ	務	全	務	曰
ナ	ニ	第	一	由	論	ヲ	部	免	リ
リ	似	二	箇	ヲ	決	辨	若	除	裁
其	シ	ノ	ニ	説	ス	濟	リ	ノ	判
場	ハ	場	帰	明	ル	シ	ハ	判	所
合	モ	合	ス	セ	真	ハ	一	決	ニ
ニ	リ	ニ	ル	ニ	ニ	ル	分	ヲ	能
シ	ハ	能	ト	抑	其	者	ヲ	受	テ
テ	時	テ	ト	此	當	ト	辨	ケ	時
既	効	自	ヲ	二	ヲ	看	濟	ル	効
判	ニ	然	得	個	得	做	シ	者	ノ
力	能	義	ル	ノ	ル	ス	ル	モ	利
ノ	ス	務	モ	論	モ	ヘ	時	内	益
存	シ	ノ	ノ	決	ノ	シ	ハ	ル	ヲ
セ	テ	残	ナ	ス	ニ	ト	均	後	申
廿	既	存	リ	ク	シ		ク	其	立
八	判	ノ	何	カ			ク	旧	シ

二
ト
云
一
リ

即
4
既
判
力
裁
判
上
認
定
ヲ
經
ル
時
効
及
ヒ
債
務
者

ハ	債	務	者	裁	判	外	ノ	行	為	ヲ	以	テ	時	効	ヲ	申	立	債	權	
者	ヲ	シ	テ	既	ニ	時	効	ノ	成	就	シ	タ	ル	コ	ト	シ	裁	判	外	
ノ	行	為	ニ	因	リ	認	メ	シ	メ	タ	ル	コ	ト	シ	想	像	ス	ヘ	シ	
而	シ	テ	其	場	合	ニ	於	テ	ハ	論	點	一	趣	ヲ	異	ニ	シ	曩	キ	
ニ	斷	定	シ	タ	ル	問	題	即	チ	債	務	者	法	定	義	務	ヲ	免	除	
シ	タ	ル	ノ	適	法	ナ	ル	証	據	ヲ	有	ス	ル	時	尚	キ	自	然	義	
務	ヲ	負	擔	ス	ル	コ	ト	シ	タ	ル	ハ	キ	ヤ	否	キ	ノ	別	題	ニ	係
着	ス	ル	モ	ト	リ															
此	問	題	ニ	對	シ	テ	ハ	曩	キ	ノ	積	極	ノ	論	決	ヲ	下	シ	タ	リ
ハ	今	ヤ	債	務	者	義	務	免	除	ノ	確	實	ナ	ル	三	箇	ノ	方	法	ナ

キ	ル	務	ハ	メ	既	算	ノ	ノ	即
請	ト	者	堆	テ	判	一	残	受	ク
求	直	一	定	大	力	既	存	取	既
ヲ	接	旦	即	十	ハ	判	ス	證	判
受	ル	裁	々	ハ	又	力	ル	ヲ	力
ル	ト	判	反	モ	定	正	ヤ	有	裁
コ	ト	上	證	ノ	証	ト	ヤ	ス	判
ト	同	勝	ヲ	ヤ	推		ヤ	ハ	上
ナ	ハ	低	客	リ	定		研	場	決
キ	ス	シ	レ	蓋	セ		究	合	定
モ	再	夕	サ	シ	ラ		セ	ツ	ツ
ノ	七	ハ	ハ	既	ハ		ン	想	経
十	同	時	推	判	ハ			像	ル
リ	一	ハ	定	力	ノ			シ	時
是	ハ	決	ハ	ハ	算			尚	効
レ	債	シ	一	所	則			ホ	及
既	務	テ	ニ	謂	ハ			自	七
判	工	間	シ	完	効			然	債
力	執	接	テ	全	力			義	務
		ク	債	大	極			悖	

今ヤ債務者義務
 義務
 確
 實
 ナ
 ル
 三
 箇
 ヲ
 法

然
レ
ト
モ
比
場
合
ハ
今
茲
ニ
論
定
ス
ル
ヲ
要
ス
ル

審	力	言	言	ス	セ	モ	カ	ル	ハ
十	ヲ	フ	能	一	ス	亦	ラ	事	公
ハ	有	可	テ	中	殊	事	サ	件	ノ
非	ス	カ	心	證	ニ	実	ル	ヲ	秩
常	ハ	ラ	裁	據	當	ノ	カ	再	序
ハ	ニ	ス	判	ヲ	事	判	故	ヒ	ニ
上	至	是	所	有	者	定	十	裁	基
訴	リ	ヲ	ハ	益	巧	ニ	リ	判	ヲ
方	夕	以	錯	十	計	就	然	所	モ
法	ル	以	誤	ハ	ヲ	テ	リ	ニ	ノ
ヲ	判	成	ス	時	運	ハ	ト	之	ニ
設	決	ハ	ル	期	ヲ	錯	ト	ヲ	シ
ケ	シ	場	コ	ニ	シ	誤	ト	提	ル
夕	取	合	ト	提	又	ス	モ	出	一
ハ	決	ニ	決	出	ハ	ハ	裁	ス	且
ハ	ス	能	シ	セ	ハ	コ	判	ハ	判
ハ	カ	テ	テ	ヤ	曲	ト	所	ヲ	決
ハ	為	ハ	抄	リ	直	十	ト	許	シ
ハ	メ	取	レ	レ	ヲ	レ	唯	ス	経
ハ	再	判	ト	時	断	ト	ト	可	ク

審判ノ非常ノ上訴方法ヲ設ケタリ

然	レ	ト	モ	此	場	合	タ	ル	今	茲	ニ	備	定	ス	ル	ヲ	要	ス	ル
ス	ノ	ニ	非	ス	蓋	シ	此	場	合	ニ	於	テ	ハ	自	然	義	務	残	存
故	ニ	茲	ニ	想	像	ス	ハ	可	ハ	債	務	者	判	決	ニ	依	リ	義	務
十	キ	コ	ト	ヲ	託	メ	テ	レ	タ	ハ	債	權	者	ハ	判	決	ニ	對	シ
何	等	ノ	勝	取	方	法	ヲ	モ	有	セ	タ	ハ	二	當	リ	債	務	者	任
竟	ニ	テ	其	強	制	執	行	ヲ	請	求	セ	タ	ハ	二	ト	無	キ	債	務
務	ヲ	辦	濟	シ	タ	ハ	場	合	ナ	リ	此	場	合	ニ	於	テ	ハ	其	辦
濟	有	効	ニ	シ	テ	ハ	債	務	者	ハ	裁	判	所	ノ	偶	々	錯	誤	シ
ハ	コ	ト	ヲ	認	メ	之	ニ	依	テ	利	益	ヲ	債	權	者	ハ	判	決	ニ

可	律	ノ	時	算	被	ル	ト	痛	法	欲
十	上	消	効	二	告	ヲ	ヲ	用	ノ	セ
リ	ノ	滅	ハ	時	ハ	信	認	ハ	如	ハ
而	推	法	義	効	真	メ	メ	ハ	ハ	ハ
シ	定	ハ	務		ハ	被	ハ	リ	ハ	ノ
テ	セ	一	免		債	告	ハ	カ	大	意
時	過	二	除		務	任	モ	カ	二	ヲ
効	本	因	依		者	意	尚	判	既	ホ
ハ	サ	リ	直		ハ	二	ホ	決	判	シ
債	ハ	義	接		モ	テ	自	マ	力	ハ
務	二	務	ノ		ノ	之	然	以	ハ	モ
者	ト	免	方		十	シ	義	テ	関	ノ
シ	ハ	除	法		リ	辨	務	被	ス	ト
テ	ハ	ア	ハ		ト	濟	存	告	ハ	云
二	説	リ	非		祐	シ	ス	ハ	原	フ
個	明	ハ	ス		シ	ハ	ハ	務	則	ハ
ノ	ハ	ハ	シ		タ	時	コ	ナ	テ	シ
利	ハ	法	テ		リ	ハ	ト	キ	詳	ハ
益	ハ	法	通			其	ア	コ	密	ハ
			常							馬

律上ノ推定ニ過本ナハエトシテ
 二個ノ利益

得	決	ハ	ニ	ヲ	ノ	夕	ス	ヲ	所
サル	シ	カ	シ	得	ル	ル	ル	得	ナ
モ	テ	如	テ	第	ニ	時	得	ヤ	リ
ト	ノ	ク	反	二	時	間	一	シ	而
ス	ノ	債	證	時	効	ヲ	本	ム	シ
然	消	務	ヲ	効	ニ	証	モ	ル	テ
レ	滅	ハ	容	効	時	明	ト	モ	時
ト	ア	如	ル	効	効	ス	ノ	ノ	効
モ	ラ	何	サ	効	ノ	ル	ト	ナ	ハ
債	サ	十	ハ	ノ	利	ノ	ナ	リ	債
務	ハ	八	コ	義	益	ニ	リ	第	務
者	コ	方	ト	務	ヲ	止	タ	一	者
一	ト	法	モ	免	申	リ	ル	債	ツ
且	ヲ	ヲ	既	除	立	他	日	務	シ
時	証	以	効	ノ	ツ	ノ	リ	者	テ
効	明	テ	効	權	立	証	以	債	二
ヲ	ス	テ	効	定	ツ	據	後	務	個
申	ル	ル	効	ハ	テ	テ	証	ノ	ノ
	ヲ	モ	効	完	コ	拳	過	要	利
			効	全	ト		シ	求	益

所	ノ	以	ト	ル	信	良	債	ト	及
ノ	證	上	者	ル	し	心	務	ト	七
原	據	三	做	ノ	任	ニ	ニ	債	時
因	ア	個	サ	ニ	意	考	関	務	効
以	ハ	ノ	ル	非	ニ	ノ	シ	者	ト
外	場	場	シ	ス	テ	公	一	債	同
ニ	合	合	シ	シ	辨	義	切	權	シ
テ	ニ	ニ	テ	テ	隔	ニ	ノ	者	リ
ア	テ	テ	テ	自	ヲ	照	清	ノ	完
別	ハ	ハ	テ	然	為	シ	求	受	全
ニ	カ	ハ	テ	義	ス	来	テ	取	十
自	ル	法	テ	務	時	夕	排	テ	八
然	ル	定	テ	ヲ	ハ	悉	斥	書	證
義	ク	義	テ	履	又	サ	シ	ヲ	據
務	没	務	行	行	贈	ハ	シ	利	ナ
ノ	束	消	シ	シ	典	ハ	ハ	用	リ
原	存	滅	ハ	ル	ヲ	所	後	シ	ト
因	シ	ノ	ハ	ル	為	ア	尚	同	ス
タ	ハ	自	ル	ル	シ	リ	ホ	一	然
ル	ハ	餘	ル	ル	タ	ト	其	ノ	シ

八
 十
 債
 權
 者
 其
 真
 債
 權
 者
 八
 十
 八
 時
 八
 既
 判
 力

ノ
辨
濟
ソ
得
ル
カ
為
メ
裁
判
所
ニ
訴
権
ヲ
行
フ
ハ
人

是	債	一	尚	ス	十	喊	不	揚	モ
ナ	務	附	ホ	ト	ハ	ア	正	ケ	ノ
リ	ハ	題	自	云	又	リ	ノ	夕	ア
蓋	自	アリ	然	フ	證	夕	損	ハ	リ
シ	然	即	義	ヘ	アリ	リ	害	三	ト
賭	義	チ	務	シ	テ	ノ	ハ	箇	云
事	務	賭	ノ		決	不	一	ノ	フ
荒	夕	事	成		喊	據	二	有	可
ク	リ	若	名		ノ	二	起	因	カ
ハ	ト	ク	ニ			對	因	即	ラ
博	看	ハ	関		証	レ	ス	ケ	ス
戲	做	博	シ		據	任	ル	合	自
ヨ	ス	戲	シ		フ	意	モ	意	然
リ	ハ	ヲ	ノ		覆	辨	ノ	不	義
生	キ	依	研		正	濟	十	當	務
シ	ヤ	リ	究		夕	十	リ	ノ	ハ
夕	否	生	ス		ハ	ハ	但	利	必
ハ	ヤ	ス	一		ニ	事	義	得	ス
債	ノ	ス	本		過	實	務	又	前
務	監	ハ	本		キ		所	ハ	ニ

是ナリ蓋シ賭事荒クハ博戯ヨリ生シタハ債務

ノ辨濟ヲ得ルカ為メ裁刺所ニ訴權ヲ行フハ人

定法ノ全ク債權者ニ許サレハ所ナリ然レトモ

又既ニ賭博ニ依リ負擔シタル債務ヲ辨濟シタ

ハ者ハ之ヲ取戻スコトヲ許サス

論者概子此場合ニ於テハ尙ホ自然義務アリト

稱スト雖モ其説タル偏ニ排反セサル可カラ

サレバナリ蓋シ賭事及ヒ博戯ヲ好ムノ念慮

ヨリ不良ノ結果ヲ生スルコトハ敢テ争フ可カ

ヲサレバ慶^済ニシテ殊ニ之ヲ論スルハ道徳ノ範圍

ニ屬スルカ故ニ暫ク之ヲ措キ又賭博ノ為メ元

道
堯
二
反
ス
ル
カ
故
ニ
裁
判
所
ヲ
シ
テ
輸
者
ノ
爲
メ

水	ナ	モ	範	又	而	が	へ	ヲ	リ
ヲ	キ	亦	用	賭	シ	故	シ	為	ト
蕩	キ	辨	外	博	シ	ニ	勿	ス	雖
盡	カ	フ	ニ	ニ	其	既	論	ト	凡
シ	爲	後	在	原	原	ニ	談	ト	其
之	メ	夕	ハ	因	因	此	債	能	取
ヲ	経	廿	ヲ	ス	ハ	理	務	ハ	戻
消	済	八	以	ハ	不	由	ノ	ス	マ
費	上	所	テ	債	良	ニ	辦	原	許
ス	不	ニ	假	務	十	因	務	因	サ
ル	可	シ	リ	ハ	ハ	リ	務	ナ	ハ
モ	ハ	テ	ニ	合	ハ	全	ハ	キ	ハ
更	詰	是	之	法	審	ク	不	通	所
ラ	果	等	ヲ	ノ	事	無	當	常	以
ニ	ヲ	ノ	措	原	者	効	ナ	ノ	ハ
増	生	點	テ	因	双	十	リ	辦	元
殖	ス	ハ	論	テ	方	リ	ト	済	束
ス	ル	法	セ	有	ニ	ト	ニ	ト	事
ル	ニ	律	サ	セ	在	云	取	異	實
所	ト	ノ	ハ	ス	ハ	フ	戻	ナ	ハ

川ト雖ハ其取戻ヲ許サズ
 所以ニ元來事定ム

道徳ニ反スルカ故ニ裁判所ヲシテ輸者ノ為メ

又ハ癩者ノ為メ賭博ノ合意ヲ認定セシム可カ

ラサハニ因ル蓋シ此場合タル品行不良ナル婦

女ニ諾約ヲ為シタル場合ニ於ケルト毫モ異ナ

ルコトナク辯済ヲ請求スルノ依權ヲ生ス可カ

ラサハモ亦辯済ヲ為シタルモハ之ヲ取戻ス

コトヲ得可カラス是ヲ以テ賭博ニ原因スル債

務ハ他ノ自然義務タルモト云フ可カラズ此

問題ノ實際ニ及ホス利益ニ至ラハ次ニ歎ニ説

明スヘシ

第三款

自然義務の効力

前諸款に記すは自然義務の効力一即ち債務

者ノ任意ニテ為シタル辨濟ノ有効詞ヲ換ヘテ

之ヲ言ハハ不当辨濟ノ取戻ノ不認可ノコトヲ

述ハタルハ

然リ而シテ債務者任意ニテ自然義務ヲ履行ス

ハ凡其是ヨリ生ズル効力ニ至テハ第五百五十

六条ニ説明シタル如ク銷除スルハ得ル中法定

義務ノ黙示ノ詭諾ヲ構成スル履行ト同一ナリ

ス今其間ニ存スル差異ヲ示シテ充分明瞭ナラシ

又今其間ニ存スル義異リシテ充分明瞭ナラシ

ナニカ為メニ、單ニ一分ノ履行アリタルコト

ヲ想像シテ論明スルヲ宜シトス蓋シ銷除スル

コトヲ得、ホ法定義務ヲ認諾シタル場合ニ於

テハ其認諾ハ義務全部ニ効力ヲ及ホスモノニ

シテ其義務ニ附着シタリシ瑕疵ハ完全ノ意思

ニ因リ掃蕩シタルモノトス之ニ反シ一分ノ辨

濟シ以テ自然義務ヲ表スルニ其表スル所

ハ辨濟アリタル所ノ物ノ限度ヲ超ヘサルモノ

トス故ニ其残余ニ至ラバ之ヲ辨濟スルト否ト

一ニ債務者自ラ主權ヲナリ偏一ニ其將來ノ意

ラ
又
ラ
自
然
義
務
ノ
強
制
辨
別
ヲ
認
ム
ハ
シ
得
ズ

自 然 義 務 ノ 強 制 辨 別 ヲ 認 ム ハ シ 得 ズ	者 ハ 法 定 義 務 ノ 辨 別 ヲ 被 リ タ ル ニ 當 リ	レ テ 其 過 半 ニ 至 ル ノ 効 力 ヲ 有 レ タ リ 即 チ 債 權	カ リ レ ド 因 リ 自 然 義 務 ノ 存 ス ル ニ ト 愈 ニ 多 ク	羅 馬 法 ニ 於 テ ハ 法 定 義 務 ヲ 認 ム ル コ ト 甚 ダ 難	其 他 ノ 効 力 ア リ テ 本 法 之 ヲ 認 定 シ タ リ	キ 効 力 ナ リ ト 云 フ 可 カ ラ ズ 尚 ホ 自 然 義 務 ニ ハ	ニ 公 義 上 及 ビ 道 理 上 自 然 義 務 ニ 付 ス ル ヲ 得 ル	然 リ ト 雖 モ 亦 辨 別 取 戻 ノ 拒 絶 ノ コ ト ヲ 以 テ	鬼 ノ 放 任 ス ル コ ト ス
------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------

自強義務ヲ以テ相殺ノ方法ト爲スコトヲ得依

テ以テ自ラ自然義務ノ強制辯済ヲ認ムルヲ得

タリ然レドモ此効力ヲハ現時ニ至テハ決シテ

認容ス可カラサルモ此レヲ求メテ曾テ之ヲ主

張シタル者アルヲ聞カズ然レドモ此他往昔羅

馬法ニ於テ認メラレタルハ効力中尙ホ現時ニ至

ルハ亦同シク認容スルヲ得ヘキモノ願多シ但

主要ノ條件トスル所ハ其効力能ク債務者ノ任

意ノ行為又ハ債務者ニ代ハリ之ヲ爲ス所ノ第

三者ノ任意ノ行為ニ出ワルニ在リ

是ヲ以テ債務者ハ其自然義務ノ任意ノ辯済ヲ

ク
詳
カ
ニ
之
ヲ
言
ハ
ニ
自
然
義
務
ヲ
負
擔
ス
ル
者
又

學 者 概 子 自 然 義 務 モ 亦 更 改 ノ 基 本 ヲ ル ヲ 得 ル	ホ 以 下 ニ 説 明 ス ル 所 ノ 効 力 ヲ 認 メ タ リ	是 ヲ 以 テ 本 法 此 効 力 ヲ 以 テ 自 然 義 務 ニ 附 シ 尚	ニ シ テ 敢 テ 之 ヲ 禁 ス ル ノ 理 由 ヲ 見 サ ル ナ リ	因 リ 法 定 義 務 ヲ 負 擔 ス ル ヲ 得 ル キ ニ 自 明 ノ 理	要 ス ル 金 錢 ヲ 有 セ ザ ル ヲ 以 テ 適 法 ナ ル 行 為 ニ	ラ シ 義 務 ヲ 負 擔 ス ル モ 現 ニ 之 ヲ 履 行 ス ル ニ 必	ハ サ ル ナ リ 蓋 シ 債 務 者 其 良 心 ニ 考 ヘ 公 義 ニ 照	シ テ 其 辨 濟 ノ 為 メ 期 限 ヲ 指 定 ス ル ト 否 ト ヲ 問	為 サ ス シ テ 其 明 白 ナ ル 説 法 ヲ 為 ス コ ト ヲ 得 而
--------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------

學者概子自然義務モ子實改ノ基本タハシテ

ク詳カニ之ヲ言ハシ自然義務ヲ負擔スル者又

ハ第三者ノ新義務ノ基本タルヲ得ヘク而シテ

其新義務ハ法定義務タルニ必要ナル條件ヲ具

備スル以上ハ法定ノ義務ニシテ其原因自然義務

ノ原因旧法定ノ義務ノ消滅ニ在ルカ如シト雖

ハ刻本法亦自然義務ヲ以テ更改ノ基本ト為

スヲ得ハコトハ既ニ之ヲ認定シタリシカ故ニ

更ニ茲ニ再説スルノ煩ヲ省ク水篇第四百九

十四年第三項ヲ参観スルニ

十

トヲ得蓋シ義務銷除前ニ其後日銷除スルキ場	裁判所ニ於テ其銷除カ言渡シタハ後ニ在ルコ	定ノモノ多ル場合ニ於ケルノミナラズ又既に	夕裁判所ノ銷除スル所トナラス其債務猶ホ法	人物上擔保ヲ供スルヲ得ルハ帝ニ其債務ノ未	リ而シテ未成年者ノ義務ヲ保證シ又ハ之カ為	者ノ銷除スルヲ得一キ義務アル場合即チ是ナ	ノ場合ニ於テ明ニ積極至義ヲ操リタリ未成年	的ヲハシ得一キカ此問題ニ付テハ本法既ニ一	クハ第三者ヨリ物上擔保ヲ附與スル合意ノ旨	自然義務ハ第三者ノ保正ノ目的又ハ債務者若
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

義本
以
六
天
其
銷
除
言
渡
夕
八
後
在
八
二

ト
得
蓋
し
義
務
銷
除
前
二
其
後
日
銷
除
ス
一
キ
場

合
テ
豫
想
シ
テ
之
ヲ
保
證
シ
ヨ
ル
ト
キ
七
其
保
證
義

務
一
法
定
義
務
ノ
消
滅
シ
自
然
義
務
ノ
残
存
ス
ル
一

当
リ
之
ト
共
ニ
存
立
シ
之
ヲ
擔
保
ス
ル
ノ
義
意
ニ
出

テ
夕
八
七
八
十
八
二
ト
多
辯
ヲ
要
セ
サ
ル
十
リ
然
ラ

ハ
別
テ
法
定
義
務
ノ
既
ニ
消
滅
シ
夕
八
後
ニ
至
ル
モ

尚
ホ
残
存
ス
ル
所
一
自
然
義
務
ヲ
保
證
ス
ル
所
於
テ

毫
モ
障
害
ヲ
ル
コ
ト
ヲ
見
ス
保
証
人
ハ
必
ズ
事
實
ヲ

承
知
シ
テ
義
務
ヲ
負
擔
ス
ル
モ
人
ナ
ル
一
キ
力
故
ニ

其
自
然
義
務
ヲ
保
証
シ
自
ラ
義
務
ヲ
負
擔
ス
ル
ノ
意

ヤ
 ノ
 問
 題
 即
 ヲ
 是
 ナ
 リ
 此
 問
 題
 ヲ
 新
 定
 ス
 ル
 也
 就
 テ

一	勢	有	リ	以	通	看	画	=	鬼
主	ツ	効	更	上	久	セ	効	関	元
心	自	ナ	ラ	論	一	サ	十	レ	分
債	セ	リ	コ	明	一	ル	ル	祝	明
務	ノ	ト	一	久	キ	モ	モ	明	障
者	法	ス	篇	ハ	ノ	ノ	其	ス	ナ
ノ	定	ル	ノ	場	十	場	法	ル	リ
對	義	以	論	友	リ	合	定	所	前
心	務	上	点	ニ		ニ	ノ	ハ	段
亦	基	ハ	ヲ	於		於	画	亦	ニ
債	キ	主	生	テ		テ	効	債	銷
權	辨	シ	セ	ハ		ハ	自	務	除
ヲ	濟	債	シ	保		亦	然	ノ	シ
有	レ	務	ハ	任		其	義	法	タ
ス	シ	者	其	義		債	務	定	ハ
一	ル	ノ	保	務		ノ	存	上	債
年	保	自	任	ア		保	立	初	務
不	任	然	義	ル		證	ト	メ	ノ
	人	義	務	ハ		レ	牙	日	保
			ヲ	ハ				リ	証

主
之
債
務
者
之
並
レ
亦
債
權
ヲ
有
ス
一
々
ヤ
不

レ
ハ
ノ
債
務
者
ノ
對
シ
テ
債
權
者
ノ
債
權
者
ノ
對
シ
テ

ハ
ノ
債
務
者
ノ
對
シ
テ
債
權
者
ノ
債
權
者
ノ
對
シ
テ

ハ
ノ
債
務
者
ノ
對
シ
テ
債
權
者
ノ
債
權
者
ノ
對
シ
テ

ハ
ノ
債
務
者
ノ
對
シ
テ
債
權
者
ノ
債
權
者
ノ
對
シ
テ

ハ
ノ
債
務
者
ノ
對
シ
テ
債
權
者
ノ
債
權
者
ノ
對
シ
テ

ハ
ノ
債
務
者
ノ
對
シ
テ
債
權
者
ノ
債
權
者
ノ
對
シ
テ

ハ
ノ
債
務
者
ノ
對
シ
テ
債
權
者
ノ
債
權
者
ノ
對
シ
テ

ハ
ノ
債
務
者
ノ
對
シ
テ
債
權
者
ノ
債
權
者
ノ
對
シ
テ

ハ
ノ
債
務
者
ノ
對
シ
テ
債
權
者
ノ
債
權
者
ノ
對
シ
テ

ハ
ノ
債
務
者
ノ
對
シ
テ
債
權
者
ノ
債
權
者
ノ
對
シ
テ

元ノト看做ス可カラス

シ	人	務	キ	差	キ	ア	主	有	カ
テ	自	ハ	メ	異	約	ラ	果	セ	レ
債	好	任	ル	存	シ	カ	シ	セ	シ
務	ニ	竟	場	ス	ハ	レ	テ	ハ	メ
者	テ	託	合	ル	ハ	ハ	其	ニ	夕
其	保	託	ニ	モ	リ	テ	任	首	ル
自	証	下	於	ノ	尚	ノ	竟	然	費
然	ヲ	看	テ	ア	ホ	辦	ノ	義	用
義	為	做	債	リ	此	濟	ノ	務	ニ
務	シ	ス	務	其	他	ヲ	辦	ノ	對
以	夕	コ	者	債	債	為	濟	ス	ス
任	ル	ト	ノ	務	務	シ	ノ	ル	ノ
竟	場	ヲ	委	者	者	夕	場	外	反
ニ	合	得	任	ノ	ノ	ハ	合	反	環
テ	ニ	一	ハ	委	間	可	ニ	本	ノ
託	於	キ	其	任	ハ	本	於	テ	訴
託	テ	モ	自	ニ	一	ノ	テ	ハ	權
シ	以	保	然	基	ハ	証	ハ	本	ヲ
夕	決	証	義	ソ	一	據	本		

三債務者其自
 然義務ヲ
 任意ニ
 認諾シタル

元ノト看做ス可カラス

第三者他ノ自然義務ヲ
 辦済シタル場合ニ於

テモ亦不ノ論決ヲ適用スルコトヲ要ス

又自然義務ノ為メ物上擔保質若クハ抵當ノ供

與アリタル場合ニ於テモ亦同一ノ理由ニ依リ

以上ノ區別ニ隨ヒ同一ノ論決ヲ適用スヘシ詳

カニ之ヲ言ハハ第三者債務者ノ委任ニ基キ擔

保ヲ供シタルトキハ債務者ノ委任ヲ為シタル

一事ニ依リ其債務ノ認諾アリタルモニシテ

第三者認諾ヲ被リタルトキハ債務者ニ對シテ

産
 質格
 限
 八
 十
 其
 託
 効
 抵
 當
 財

ノ	十	キ	ハ	ト	ノ	積	海	テ	債
託	七	ス	辨	ト	財	勞	ヲ	據	權
託	蓋	シ	濟	得	産	者	為	保	ヲ
ヲ	シ	ク	ニ	但	ヲ	ハ	ス	ヲ	有
為	質	自	充	此	以	自	モ	供	ス
シ	權	餘	テ	場	テ	ヲ	為	シ	一
ハ	若	ノ	ル	合	其	保	メ	ル	シ
ル	ク	財	財	カ	自	證	ニ	レ	然
ト	ハ	産	産	於	然	ス	求	ト	レ
キ	抵	ニ	上	テ	義	ル	償	ト	モ
其	當	甜	義	ハ	務	コ	権	キ	債
託	權	キ	務	債	ノ	ト	ヲ	ハ	務
託	ノ	之	ヲ	者	物	能	有	ト	者
ノ	設	ヲ	買	ハ	上	ハ	ス	キ	ノ
効	定	買	擔	其	擔	ル	ル	ハ	委
ハ	ヲ	擔	久	自	保	コ	コ	第	任
抵	十	久	ル	然	ト	ト	十	三	ナ
當	シ	ル	ル	義	為	シ	シ	者	ク
財	任	コ	ニ	務	ス	又	辨	シ	シ
	竟	ト	過		コ				

諸
議
債
務
之
限
ハ
モ
ノ
ナ
リ
固
然
ノ
事
ナ
リ
其
議
債
ノ
効
ハ
拒
當
財

產
ノ
價
格
之
限
ハ
モ
ノ
ナ
リ
固
然
ノ
事
ナ
リ
其
議
債
ノ
効
ハ
拒
當
財

自
然
義
務
ハ
固
ヨ
リ
裁
判
可
ク
於
テ
訴
訟
ノ
目
的
ト

為
ス
コ
ト
ヲ
得
ス
ト
雖
ト
モ
當
當
者
ハ
協
議
ヲ
以
テ

又
ハ
ト
キ
ハ
仲
裁
裁
判
ニ
付
ス
ル
コ
ト
ヲ
得
一
キ
カ

水
法
ハ
此
所
題
ニ
付
キ
積
極
主
義
ヲ
採
リ
タ
リ
蓋
シ

自
然
義
務
ヲ
負
擔
ス
ル
モ
ノ
ナ
リ
ト
稱
セ
ラ
レ
タ
ル

者
仲
裁
又
シ
テ
其
債
務
ヲ
裁
定
セ
シ
メ
詳
カ
ク
之

言
ハ
純
然
ノ
私
判
事
ヲ
シ
テ
其
債
務
ノ
存
否

ヲ
判
定
セ
シ
ム
一
キ
コ
ト
ヲ
承
諾
シ
タ
ル
ト
キ

シ
其
債
務
ヲ
認
諾
シ
タ
ル
モ
ノ
ニ
非
サ
レ
ト
モ
未
全

コト能ハス唯當事者ノ在義ヲスル也ハ申裁人

ハ	場	十	へ	人	者	三	追	務	ク
ト	合	リ	レ	成	ナ	委	ツ	ツ	之
キ	ニ	ト	ト	立	リ	ス	受	全	ヲ
ハ	異	言	云	ツ	ト	ル	ウ	ク	否
ハ	十	ハ	フ	認	称	ノ	ハ	吾	託
ハ	八	廿	ハ	ハ	セ	理	ノ	託	シ
ハ	可	ハ	外	ハ	ラ	由	憂	ス	タ
ハ	ハ	可	ナ	十	レ	ア	ナ	ハ	ハ
ハ	自	カ	ラ	キ	タ	ラ	キ	ト	モ
ハ	然	ラ	ス	ハ	ル	サ	カ	キ	ノ
ハ	義	ス	其	亦	者	レ	故	ハ	ニ
ハ	務	但	託	自	ハ	ハ	ニ	此	非
ハ	ノ	通	ハ	ラ	仲	十	取	事	ス
ハ	仲	常	ハ	其	裁	リ	テ	ニ	何
ハ	裁	仲	條	積	人	是	之	舟	ト
ハ	裁	裁	件	務	真	ツ	ツ	本	ナ
ハ	判	判	存	ヲ	ニ	以	仲	決	レ
ハ	アリ	判	ハ	認	其	テ	裁	ニ	ハ
ハ	タ	判	モ	諾	債	債	裁	テ	其
ハ		ル	カ	ス	務	務	判	訴	債

理	務	只	、	セ	フ	否	前	コ
由	自	其	ハ	セ	之	ヤ	欵	ト
ニ	然	任	元	セ	フ	ノ	シ	能
基	義	竟	末	曩	説	問	テ	ハ
ク	務	ノ	自	キ	明	題	賭	ス
モ	ニ	并	然	セ	ス	ヨ	博	唯
ノ	非	濟	義	述	ハ	リ	ノ	當
ヤ	サ	ヲ	務	ス	キ	生	仲	事
リ	ル	取	ノ	ハ	コ	ス	シ	者
夫	カ	戻	性	ル	ト	ハ	審	ノ
シ	故	ス	質	如	ラ	実	理	恠
然	ニ	エ	ヲ	ク	云	際	セ	儀
リ	非	ト	有	賭	ハ	ノ	シ	ヲ
賭	ス	ヲ	ス	博	リ	利	自	以
博	シ	得	ル	ノ	今	益	然	テ
ノ	テ	サ	モ	債	此	ヲ	義	化
債	寔	ル	ハ	務	點	本	務	ノ
務	ク	ハ	ニ	ヤ	ヲ	欵	十	仲
ハ	他	其	非	ル	説	ニ	ル	裁
自	ノ	債	ス	セ	明	於	ハ	入

ノトキハ其決定ニ對シテ通商裁判所ニ上訴スル

上
 夕
 ル
 ト
 貨物ヲ
 供
 與
 シ
 夕
 ル
 ト
 決
 シ
 夕
 具
 趣
 ヲ

ス	カ	賭博者	產物ノ	動産質	又仲裁	ト為ス	義務ノ	ルモノ	然義務
ト	カ	博者	ノ	質ニ	裁裁	ス	ノ	ノ	ニ
云	如	者	現	至	判	工	生	ニ	能
フ	ク	豫	実	テ	ハ	ト	ス	非	カ
モ	ク	メ	ノ	ハ	ハ	能	ル	ス	ル
ノ	ル	賭物	引渡	任	付	ハ	コ	是	カ
ハ	ク	ヲ	ニ	意	ス	ス	ト	ヲ	故
テ	ク	供	依	上	ハ	又	十	以	ニ
シ	ク	シ	リ	債	コ	保	ク	ヲ	自
然	其	夕	成	務	ト	正	又	其	然
シ	并	ル	立	ノ	能	質	之	他	義
ト	濟	ト	ス	并	ハ	差	ヲ	諾	務
モ	ヲ	キ	ハ	濟	サ	ク	以	ヲ	ヲ
現	取	ト	カ	ニ	ル	ハ	ヲ	為	効
ニ	戻	目	故	供	モ	據	更	ス	力
賭	ス	一	ハ	ス	ノ	保	改	モ	ヲ
物	コ	十	恰	ハ	十	ヲ	ノ	更	生
ヲ	ト	ル	モ	動	リ	付	基	ラ	ス
供	ヲ	ハ	モ	動	唯	シ	本	ニ	
與	得	ハ	モ						

凡	ル	ト	ハ	并	ス	ニ	オ	同	ト
俗	ト	ソ	ル	濟	一	シ	一	フ	ト
壞	キ	要	モ	物	キ	リ	即	ス	ル
乱	ハ	ス	ノ	ト	モ	此	キ	ル	ト
ノ	遂	ル	ニ	シ	ノ	理	豫	モ	質
詰	ニ	モ	非	テ	ニ	由	メ	ノ	物
果	法	ノ	ス	單	非	ニ	條	ニ	ヲ
ツ	律	ナ	高	ニ	ス	因	件	非	供
生	ノ	ル	キ	積	然	リ	附	ス	英
ス	防	カ	載	權	レ	決	ノ	蓋	シ
ル	止	故	剥	者	ト	シ	并	シ	ト
ニ	セ	ニ	上	ヲ	モ	テ	濟	賭	ル
至	ニ	質	ノ	シ	質	裁	ヲ	物	ト
ル	ト	權	競	テ	ニ	判	為	ヲ	ハ
一	欲	ヲ	賞	之	至	所	シ	供	決
レ	シ	有	ニ	ヲ	テ	ノ	ト	英	シ
故	ク	効	付	保	ハ	干	ル	シ	テ
ニ	ル	ト	ス	有	直	渉	カ	ト	其
賭	所	セ	ル	セ	接	ヲ	為	ル	趣
博	ノ	カ	コ	シ	ニ	来	メ	ト	ヲ

ス
 ト
 云
 フ
 モ
 ノ
 マ
 ラ
 ニ
 然
 レ
 ト
 モ
 現
 ニ
 賭
 物
 ヲ
 供
 英

七
別
題
フ
論
及
久
ル
ニ
當
テ
一
王
意
ノ
君
意
ニ
依
リ

合	不	ノ	ム	之	可	自	ス	ト	ノ
カ	可	原	ヨ	シ	分	然		雖	債
カ	分	因	リ	考	考	義		ト	務
カ	レ	ハ	無	定	ハ	務		モ	フ
此	レ	因	効	シ	フ	債		猶	擔
問	是	リ	十	ル	得	權		ホ	保
題	ヨ	消	ル	ル	ハ	者		何	ス
カ	リ	滅	カ	モ	ヤ	間		等	ル
生	自	ハ	銷	ノ	ヤ	又		ノ	ニ
ス	然	ル	除	シ	ヤ	債		効	動
ハ	義	モ	ヤ	見	ノ	務		力	産
ト	務	リ	ラ	ス	ノ	者		ヲ	質
ト	ノ	ノ	レ	ト	間	間		モ	ヲ
ト	癸	ノ	ハ	雖	題	聯	連	生	以
ト	生	ノ	ル	ト	ハ	帶		ス	テ
ト	ニ	ノ	カ	モ	未	差		ル	シ
ト	シ	ノ	又	法	シ	ク		モ	ル
ト	ハ	ノ	一	定	論	ハ		ノ	ト
ト	ハ	ノ	其	上	者	ハ		ニ	キ
今	場	ハ	他	初	ノ	不		非	

合
カ
止
而
變
生
ス
ル
コ
ト
ナ
シ
ト
セ
又
今

此問題ヲ論定スルニ當テハ任意ノ諾諾ニ依リ

自然義務ノ突見シタハコトヲ想像スヘシ何ト

ナレハ債務者ノ一人若クハ数人任意ニテ其債

務ヲ履行シタハトキハ自然義務ヲ顯表シタハ

履行アルヤ直キニ其債務消滅スルカ故ニ其果

シテ連帶若クハ不可分タルヤ否ヤヲ論スル

利益ヲラサレハナリ蓋シ債務者ノ一人若クハ

数人并濟ヲ為スモ自餘ノ者自己ノ為メニ并濟

ヲ為スヘキノ委任ヲ為サレリトキハ之ニ對

シ求償權ヲ行フコト能ハサルニ依リ但數人ノ連

連

帶債權者アリシル場合ニ於テ其一又ニ對シ任

意ノ履行アリタルトキハ并濟ヲ受ケタル債權

者ハ曾テ働キ方ノ連帶アリタルニ基キ自餘ノ

債權者ニ其并濟ヲ分與スヘキヤ否ヤノ問題生

スヘシ此問題ニ付テハ積極的ノ判定ヲ為スヲ

以テ條理公義ニ適スルモト云フヘシ然レト

モ債務者并濟ヲ為スニ當リ明カニ債權者ノ一

人ノ部分ノミヲ并濟スルニ過チサレコトヲ明

言シ且其并濟却テ其債權者ノ部分ニ等シト

キハ此限ニ非ナリ

然ルニ單ニ自然義終ノ若者アリニ上リタル

又	推	質	擔	者	ニ	ハ	ノ	キ	然
初	定	ヲ	シ	託	過	債	者	ハ	ル
メ	ス	帶	タ	諾	キ	務	ノ	其	ニ
教	ル	ヒ	ル	ヲ	ス	者	任	託	單
箇	ヲ	テ	所	為	ト	ノ	ニ	債	ニ
ノ	至	再	ノ	シ	雖	ニ	基	務	自
連	當	生	債	タ	ト	テ	カ	者	然
帶	ト	セ	務	ル	モ	シ	サ	ノ	義
債	ス	シ	ヲ	ニ	認	テ	ル	ノ	務
権		メ	シ	於	債	法	ハ	一	人
者		ン	テ	テ	務	定	ニ	人	ノ
アリ		ト	ハ	其	者	義	於	ノ	託
テ		ノ	伴	債	若	務	テ	為	諾
之		竟	フ	務	ク	ヲ	ハ	ス	ア
ニ		思	タ	者	ハ	負	認	所	ル
對		アリ	ル	ハ	數	担	テ	ニ	止
ス		タ	連	曾	名	セ	シ	リ	タ
ハ		リ	帶	テ	ノ	シ	ル	タ	ル
事		ト	ノ	負	債	ル	シ	ト	ト
			性		務		ク		

二
 山
 陽
 三
 非
 八
 十
 一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十

一ノ債務者債権者ノ一人ノ之ニ對シ認諾ヲ爲

シタルトキハ上段ニ述ベタル區別ニ從ヒ或ハ

自餘ノ債権者ニ認諾ノ利益ヲ得セシメ或ハ之

ヲ得セシメザル一レ

傳々方若クハ受方ノ不可分義務ニ付テモ亦以

上述べタル所ヲ適用スヘシト雖トモ其適用ニ

付テハ少シク注意ヲ要スハキモヤリ此點ニ

付テハ耳シク不可分義務ノ説明ヲ參照スレ

茲ニ自然義務ニ對シ論明スルニ付テ法定義務ニ関

スルト同一ノ順序ニ依リテ

茲ニ自然義務ヲ論断スルニ付テ法定義務ニ関

スルト同一ノ順序ニ依リテ以テ二者ノ對

較ラ全クセシカ為メ自然義務消滅ノ原因如何

ヲ略説セシ

第一任意ノ并濟ハ實際并濟アリタル數額ヲ限

リ自然義務ヲ消滅スルモノニ過キサルヤ敢テ

言ハ俟タズ蓋シ任意ノ并濟ハ自然義務ヲシテ

顯出セシムルヤ即時之ヲシテ消滅セシムル奇

異ナル効力ヲ有スルモノナリ此消滅方法ニ付

テハ既ニ屢シ説明シタル可ヤルヲ以テ更ラシ

茲ニ説明ヲ重ヌルシ要セス

者代位ヲ得ルモノトスルコトキハ債權者并存シ

ク	ノ	ハ	ト	一	債權者	代位行	ニ	ノ	唯
月	代位	ス	ス	キ	債權者	代位行	ク	代	項
實際	ア	然	ル	權	ハ	ハ	ト	理	ヲ
利益	リ	レ	モ	利	ハ	ハ	キ	又	ク
ヲ	ト	ト	モ	ヲ	ハ	ハ	ハ	ク	茲
生	認	場	カ	有	抗	之	ト	ル	漸
ス	ム	合	為	セ	辯	力	否	ト	定
ル	ハ	レ	メ	ル	シ	為	ト	ラ	ス
コ	モ	因	債	カ	抗	メ	フ	ハ	一
ト	決	リ	權	故	辯	ノ	法	所	ク
ア	ス	法	者	ニ	シ	同	律	ハ	一
ル	テ	律	ノ	第	以	題	上	ス	點
ハ	不	上	利	三	テ	即	若	自	リ
シ	可	若	ヲ	者	行	ク	ク	然	即
蓋	ナ	ク	行	代	使	ハ	ハ	義	ク
シ	ル	ハ	フ	位	ス	合	合	務	第
第	コ	合	コ	ヲ	ル	意	上	ヲ	三
三	ト	意	ト	得	ヲ	ノ	并	并	者
	ナ	上	能	ル	得		濟		

月実隆和益ヲ生スルコトアルハ一シ蓋シ第三

第	一	夕	改	戻	不	務	ヲ	受	者
二	レ	ル	ヲ	ヲ	當	者	受	ク	代
更		ト	ナ	受	ノ	後	ク	ル	位
改		キ	シ	ク	并	日	ル	ノ	ヲ
モ		ハ	又	ル	濟	第	ノ	僥	得
亦		第	ハ	コ	ヲ	三	僥	倖	ハ
自		三	物	ト	領	者	倖	ア	モ
然		者	上	ナ	受	二	ア	リ	ノ
義		之	若	ク	シ	并	タ	タ	ト
務		カ	ク	又	夕	濟	ル	ハ	ス
ノ		利	ハ	債	ハ	ヲ	コ	ト	ル
請		益	對	務	モ	為	ト	キ	ト
減		ヲ	人	者	ノ	ス	ナ	ハ	キ
ノ		受	ノ	債	ニ	ト	シ	ハ	ハ
方		ク	換	務	非	キ	ト	第	債
法		ル	保	シ	ス	ハ	七	三	者
ナ		コ	ヲ	認	レ	第	又	者	ハ
リ		ト	供	後	シ	三	就	者	ハ
蓋		ヲ	與	シ	ラ	者	中	并	ハ
シ		得	シ	更	其	者	債	濟	シ

上自然義務ノ免除ヲ為シタルトキハ其自
然義務ノ免除ヲ為シタルトキハ其自

コトヲ得	者自ラ其自 然義務ヲ免 除スルコト ヲ陳述スル モ尚ホ債務 ノ免除スル コトヲ認ムル	アリト自認 スルヲ得ル 以上ハ債權 者之ニ自然 義務ヲ免除 スルコトヲ 得ル	法定義務ノ 免除ヲ得ル 債務者猶ホ 自然義務ノ 免除ヲ得ル	力ヲモ生ス ヘカラスハ モ、如シ何 トナシハ	第三自然義 務ノ免除ハ 皮相視スル ハ何等ノ効 力ヲモ生ス ヘカラスハ モ、如シ何 トナシハ	ルモ亦自然 義務ノ消滅 スルモトス	為ス以上ハ 自ラ其結果 トシテ法定 義務發生ス	自然義務ノ モ亦更改ノ 基因タルヲ 得ルモト
------	--------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------	-------------------------------------------	---------------------------------	---------------------------------------------------------------------	-------------------------	----------------------------------	---------------------------------

第	得	弁	積	ル	夕	務	ハ	務	上
四	一	落	積	モ	ル	ノ	結	消	自
法	中	ツ	ニ	ノ	モ	存	高	滅	然
律	ヤ	為	付	ナ	ノ	ス	一	シ	義
上	明	し	キ	リ	ニ	ル	切	タ	務
ノ	カ	夕	供	故	シ	モ	ノ	リ	ノ
相	ナ	ハ	與	ハ	タ	高	權	ト	免
殺	リ	モ	ス	ハ	最	ホ	利	ト	除
ハ		ノ	ル	ハ	早	之	ヲ	ト	ヲ
自		ニ	所	ハ	何	ヲ	奉	ト	為
然		シ	ア	ハ	等	抛	レ	シ	シ
義		テ	ハ	ト	ノ	棄	テ	タ	タ
務		之	キ	キ	ハ	ス	之	カ	ル
ノ		ヲ	ハ	ハ	ノ	ヘ	ヲ	ラ	ト
間		取	即	名	權	キ	抛	又	キ
ニ		戻	チ	義	ヲ	コ	棄	即	ハ
行		ス	不	ヲ	モ	ト	シ	チ	其
ハ		コ	當	以	保	ヲ	自	債	自
ル		ト	ノ	テ	有	釣	然	權	然
コ		ヲ		其	セ	シ	義	者	義

分	レ	ニ	ヲ	竟	殺	ヲ	最	ハ	小
更	カ	シ	得	上	ニ	得	單	ハ	能
テ	ル	テ	一	ノ	必	一	簡	ハ	ハ
弁	ル	テ	キ	相	要	キ	十	八	又
済	ト	テ	モ	殺	十	條	八	数	蓋
ス	詭	テ	之	ニ	八	件	七	多	シ
ル	メ	レ	キ	至	條	ヲ	ノ	ノ	自
ヲ	其	人	基	テ	件	具	ク	理	然
得	自	自	ソ	ハ	ヲ	備	ハ	由	義
一	然	ラ	ク	自	缺	セ	ハ	ノ	務
シ	義	未	ク	然	リ	サ	自	之	ニ
テ	務	ク	債	義	モ	ル	然	ニ	付
テ	ノ	ク	務	ニ	ノ	ト	義	反	キ
テ	全	免	ノ	付	ト	ス	務	ス	法
テ	部	分	消	キ	之	之	ハ	ル	律
テ	若	義	滅	適	ニ	反	要	モ	上
テ	ク	務	ハ	用	シ	シ	求	ノ	ノ
テ	ハ	ヲ	不	ス	合	相	ス	ア	相
テ	一	免	確	ル	合	相	ル	リ	殺
テ	一	力	然	ル	合	相	ル	其	行

然	然	總	又	何	債	然	當
義	義	債	具	ト	權	義	事
務	務	ヲ	總	ト	ノ	務	者
ノ	ノ	口	債	レ	總	ア	ノ
債	理	實	ヲ	ハ	債	ル	一
務	論	ト	許	具	ヲ	ト	方
ハ	ニ	ニ	ス	債	對	ヲ	ニ
自	悖	テ	ト	權	抗	ハ	法
己	ル	急	ト	タ	ス	法	定
ノ	ヘ	辨	ハ	レ	ル	定	ノ
自	ケ	ノ	囊	要	ヲ	義	務
然	レ	辨	キ	求	得	務	アリ
義	ハ	濟	ニ	カ	ル	ノ	リ
務	ハ	ヲ	論	得	ル	債	他
ト	リ	得	明	サ	ル	務	ノ
其	然	ル	ニ	レ	メ	者	ハ
法	レ	ニ	タ	ノ	ラ	ハ	其
定	ト	至	ル	ミ	カ	其	自
ノ	貴	リ	如	ナ	ナ	自	然
任	權	自	ク	ラ	リ	然	自

意相殺總債

申立
ワ
ル
コ
ト
ヲ
得
而
シ
テ
具
總相殺債
ヲ
申

立
ツ
ル
ノ
行
爲
ハ
法
定
義
務
ノ
免
除
ノ
性
質
ヲ
有
ス

ル
モ
ノ
ナ
リ
然
レ
ト
モ
是
有
債
權
原
ノ
免
除
ニ
シ
テ

贈
與
ノ
規
則
ヲ
之
ニ
適
用
ス
ベ
キ
ニ
在
ラ
ス

第
五
混
同
ニ
至
テ
ハ
自
然
義
務
ヲ
シ
テ
漸
然
消
滅
セ

こ
の
ル
モ
ノ
ナ
リ
何
ト
ナ
レ
ハ
人
自
己
ニ
對
シ
義
務

ヲ
負
擔
ス
ル
コ
ト
ヲ
得
サ
ル
ハ
自
然
義
務
ニ
於
ケ
ル

ト
法
定
義
務
ニ
於
ケ
ル
ト
ヲ
問
ハ
サ
レ
ハ
ナ
リ

第
六
凡
ソ
自
然
義
務
ハ
決
シ
テ
特
定
物
ヲ
目
的
ト
シ

具
滅
失
ニ
依
リ
債
務
者
ヲ
シ
テ
義
務
ヲ
免
カ
レ
シ
ム

テ	ナ	義	右	辨	者	ノ	ナ	第	拂
ハ	為	務	ノ	濟	自	言	シ	七	フ
債	ニ	ヲ	場	ヲ	然	渡	何	自	ヘ
務	タ	認	合	為	義	ヲ	ト	然	キ
者	ル	メ	タ	サ	務	受	ナ	義	モ
新	場	又	ル	ス	ヲ	ク	レ	務	ノ
合	合	ハ	債	履	負	ル	ハ	ハ	ト
意	ト	之	務	行	擔	モ	債	銷	自
ニ	混	中	者	ヲ	ヒ	ノ	務	除	認
基	淆	消	合	為	ス	ニ	者	許	ス
ソ	ス	滅	式	サ	ト	非	ハ	權	ル
キ	可	セ	ノ	ス	信	サ	決	ニ	ヲ
法	カ	シ	行	シ	ス	レ	シ	依	得
民	ラ	ム	為	テ	ル	ハ	テ	リ	ヘ
義	ス	ル	ニ	止	ト	ナ	之	消	シ
務	此	力	依	ム	キ	リ	ヲ	滅	
ヲ	場	為	リ	ヘ	ハ	故	履	ス	
負	合	メ	具	キ	宜	ニ	行	ル	
擔	ニ	更	自	ノ	ニ	債	ス	コ	
ス	放	改	然	シ	ク	務	ル	ト	

リ	夫	ク	今	残	ル	務	リ	ル	ル
レ	レ	一	ヤ	存	天	ノ	行	カ	モ
ヲ	法	ノ	自	セ	ノ	銷	フ	又	ノ
消	律	注	然	シ	ニ	除	ヲ	ハ	ニ
滅	ヲ	意	義	ム	在	訴	得	承	テ
セ	以	ヲ	務	ル	ラ	權	入	諾	具
レ	テ	喚	ノ	ノ	ス	小	キ	ニ	合
ル	自	起	全	機	却	決	ヤ	瑕	意
ル	然	ス	体	會	テ	シ	明	疵	ヲ
所	義	ル	ヲ	タ	之	テ	ラ	ア	取
ノ	務	コ	説	ル	ヲ	自	カ	リ	結
ノ	ノ	ト	明	コ	シ	然	テ	タ	フ
事	權	リ	シ	ト	テ	義	リ	ル	ニ
實	厚	要	終	ア	発	務	ト	ト	當
以	ヲ	ス	リ	ル	生	ヲ	雖	キ	リ
後	指		ニ	モ	セ	消	モ	ハ	無
ニ	定		臨	ノ	シ	滅	具	銷	能
至	ニ		ミ	ナ	メ	セ	法	除	力
リ	義		須	リ	又	レ	定	訴	ナ
尚	務		テ		ハ	ム	義	權	

八 債 務 者 新 合 意 一 基 ン キ 法 定 義 務 ヲ 負 擔 ス
 一 債 務 者 新 合 意 一 基 ン キ 法 定 義 務 ヲ 負 擔 ス

本自然義務ノ存續スルコトヲ規定スルニ當リ

立法者ノ注意如何ニ周到綿密ナルモ諸般ノ場

合テ網羅セテ遺ス所ナキコト能ハサルカ故ニ

此點ニ付テハ裁判所ヲ充公ノ査定權ヲ有

セヨムルヲ必要トス素ヨリ裁判所ハ法律上自

然義務ニ附スル所ノ效力ヲ伸縮増減スルコト

ヲ得スト虽モ確定セリ各事權ニ於テ自然義務

ノ存否ヲ判定スルニ至テハ一ニ裁判上ノ査定

ニ任スルコトヲ得蓋モ自然義務ノ存否ヲ必

竟債務ノ意思ノ解釋ト問題ニ屬スルモノニ

且債務ノ自然義務ヲ履行スルハ海ニ去事ニ當

竟債務ノ意思ノ解釋ト問題ニ屬スルモノニシ

テ且債務者自然義務ヲ履行スト稱シ法律上贈

與ヲ認許セザル場合又ハ之ヲ認許スルモ為メ

ニ制限ヲ設ケザル場合ニ於テ贈與ヲ為シ又ハ

具制限ニ因ラザルヲ隱蔽スルコトヲシヒ

ルカ故ニ裁判所ハ煩ラリ是等ノ點ヲ審判按トセザ

コトヲ要ス

是ヲ以テ自然義務ノ履行事項ニ付テハ上告ヲ為ス

ヲ得ハキ場合是ダ少カルヘシ何トテレハ自然

義務ニ關スル訴訟ハ主トシテ意思ノ問題ニ屬

シ事床ト問題ニ屬スルカ故ニ控訴裁判所ヲ以

テ其終審ノ裁判所トス然レトモ裁判所自然義務

ノ法律上ノ效力ヲ誤ル法律上具有セザル所ノ

効力ヲ認メサルトキ全ハ債務者ノ^{拒絶}虚實ニ拘

ハラス^減許權若クハ^{總債}ノ申立ヲ認許セ^或ハ具

効力ヲ^{檢束}シテ任意ニ^{辨濟}セたり物ノ全部若

クハ一分ノ取戻ヲ許セ^或ハ債務者ノ任意上ノ認

諾更改保證其他法律ニ^認定セたり^効力ヲ認メ

サリ^トキハ具判決ニ^對セ^上告スルコトヲ^得

又裁判所ニテ法律ニ依リ^又ハ事物自然ノ^情況

ニ因リ自然義務ノ成立ヲ^認可カラサル場合ニ於

テ印行ノ^中ニ^及ビ^去律^事務^物ノ^生資

ニ	逐	然	モ	然	以	キ	ラ	ノ	テ
於	條	レ	ノ	義	上	ハ	サ	決	却
テ	ノ	ト	ナ	務	下	又	ル	ミ	テ
ハ	説	モ	リ	ノ	本	具	場	テ	之
以	明	以		權	章	判	合	自	ヲ
上	ハ	上		原	ノ	決	ニ	然	認
、	之	具		効	各	ニ	於	義	メ
論	ヲ	全		力	條	對	テ	務	又
明	簡	体		及	ノ	シ	却	ノ	ハ
ニ	約	ヲ		消	説	上	テ	成	之
タ	ニ	充		滅	明	告	具	立	ニ
ル	セ	分		ノ	ニ	ス	成	ヲ	反
規	ン	説		コ	移	ル	立	認	シ
定	即	明		ト	ル	ヘ	ヲ	ム	法
ノ	テ	シ		テ	具	レ	得	ル	律
過	以	タ		規	條	ハ	シ	ノ	事
半	下	ル		定	項	ハ	シ	律	物
ヲ	十	カ		ス	ハ	白		官	ノ
掲	一	故		ル	自			ト	性
ク	條	ニ						十	質

ニ
 因
 リ
 自
 然
 義
 務
 ノ
 成
 立
 ヲ
 可
 カ
 ラ
 サ
 ル
 場
 合
 ニ
 於
 テ

自然義務ノ特別ノ性質ハ本條說明ノ冒頭ニ掲	第五百六十二條	スモノハ具効力ナシハナリ	クルコトヲ要スルモノニシテ最モ能ク之ヲ示	ケタル是自然義務ノ性質如何ハ最先ニ之ヲ掲	シ先ツ自然義務ノ權原ヲ謂ハスニシテ其効力ヲ掲	以下ノ諸條ニ於テハ以上ノ説明ノ順序ヲ變轉	スルコト決シテ確然タルコト非サレハナリ又	以下法文ニ之ヲ掲クルモトナキハ其全ク消滅	ルモノナリ唯自然義務ノ消滅ノコトニ至テハ
----------------------	---------	--------------	----------------------	----------------------	------------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------